

SYLLABUS

令和3年度高大連携授業

後期授業計画

(科目概要)



大学コンソーシアムあきた

1	生活の中の算数・数学	(秋田大学)	• • • • • 1
2	フランス語・フランス文化入門	(秋田大学)	2
3	秋田の今とこれから〈中央会場〉	(秋田大学)	• • • • 3
4	中世ヨーロッパにおけるペスト大流行	(秋田大学)	• • • • 4
5	覗いてみようメディカルスタッフの研究	(秋田大学)	• • • • 5
6	身近な有機化学・有機化合物	(秋田大学)	• • • • 6
7	化学の目で最新のニュース解説	(秋田大学)	• • • • 7
8	超高齢社会へ貢献する医用システム工学	(秋田大学)	• • • • 8
9	高校生のための情報ネットワーク技術とセキュリティ	(秋田大学)	• • • • 9
1 0	教職の世界〈中央会場〉	(秋田大学)	••••10
1 1	A I ・ロボット時代のメカトロニクス	(秋田県立大学)	••••11
1 2	コンピュータ、もっと役に立ちます	(秋田県立大学)	••••12
1 3	データと数学	(秋田県立大学)	••••13
1 4	ヨーロッパの駅	(秋田県立大学)	• • • • 1 4
1 5	「女性の街づくり」マーケティング	(秋田県立大学)	• • • • 1 5
1 6	微積と物理の密接な関係	(秋田県立大学)	••••16
1 7	日本人のための英会話基礎的練習	(秋田県立大学)	•••• 1 7
1 8	異文化コミュニケーション入門	(秋田県立大学)	••••18
1 9	不思議な木	(秋田県立大学)	••••19
2 0	国際教養学への招待	(国際教養大学)	• • • • 2 0

2 1	日本商工会議所簿記検定試験3級に合格しよう	(ノースアジア大学)	••••21
2 2	戦後の日本経済・経営史	(ノースアジア大学)	• • • • 2 2
2 3	地域振興と民俗文化との関わり	(ノースアジア大学)	• • • • 2 3
2 4	外国語と文化で学ぶ国際ビジネス	(ノースアジア大学)	• • • • 2 4
2 5	なぜ学校は必要なのか?	(ノースアジア大学)	• • • • 2 5
2 6	「時間」について考えてみる	(ノースアジア大学)	• • • • 2 6
2 7	世界史と法学	(ノースアジア大学)	• • • • 2 7
2 8	クイズで学ぶ法律学	(ノースアジア大学)	• • • • 2 8
2 9	心理学でオセロを分析しよう	(ノースアジア大学)	• • • • 2 9
3 0	選ぶつもりが制度に選ばされていた!?	(ノースアジア大学)	• • • • • 3 0
3 1	Bonjour!フランス語と体験!	(ノースアジア大学)	• • • • 3 1
3 2	言語と世界	(ノースアジア大学)	••••32
3 3	エアラインサービス	(ノースアジア大学)	• • • • • 3 3
3 4	チェコ語・チェコ文化入門	(ノースアジア大学)	• • • • • 3 4
3 5	文学でたどる世界遺産の旅Ⅱ	(ノースアジア大学)	• • • • 3 5
3 6	ディズニーランドの観光学	(ノースアジア大学)	• • • • 3 6
3 7	ジブリアニメの舞台を旅する観光学	(ノースアジア大学)	• • • • 3 7
3 8	AIとロボット、プログラミングの基礎	(ノースアジア大学)	• • • • 3 8
3 9	サイバー攻撃、セキュリティ、VR	(ノースアジア大学)	• • • • 3 9
4 0	ホスピタリティ&コミュニケーション〈11 月十曜開催〉	(ノースアジア大学)	• • • • 4 0

4 1	ホスピタリティ&コミュニケーション〈	(12 月金曜開催〉 (ノースアジア大学)	• • • • • 4 1
4 2	高校生のための看護学入門	(日本赤十字秋田看護大学)	• • • • 4 2
4 3	パッケージデザインとは?	(秋田公立美術大学)	• • • • 4 3
4 4	食品と栄養の基礎知識	(聖霊女子短期大学)	• • • • 4 4
4 5	高校生のための介護福祉入門	(日本赤十字秋田短期大学)	• • • • 4 5
4 6	高校生のための人工知能入門	(秋田職業能力開発短期大学校)	• • • • 4 6
4 7	木造住宅の設計から CG 作成を体験	(秋田職業能力開発短期大学校)	• • • • 4 7
4 8	秋田の今とこれから〈県北会場〉	(秋田大学)	• • • • 4 8
4 9	秋田の今とこれから〈県南会場〉	(秋田大学)	• • • • 4 9
5 0	教職の世界〈県北会場〉	(秋田大学)	• • • • 5 0
5 1	教職の世界〈県南会場〉	(秋田大学)	• • • • 5 1
5 2	ホスピタリティ&コミュニケーション〈	(ノースアジア大学)	• • • • • 5 2

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

_		大学等名	秋 田 大 学	
科目名	[1] 生活の中の算数・数学	科目担当者	教育文化学部 学校教育課程	
(サブタイトル)	[1] 生品の中の鼻剱・剱子	(学部・学科・職・氏名)	講師 加藤 慎一	
授業概要	数学的な見方・考え方を働かせながら日常生活の中で活用されている算数・数学を考察する活 授業概要 動を通して,算数・数学を学ぶことのよさについて考えたり,算数・数学の理解を広げ深めた りしましょう。			
授業方法 高校生のみなさんが主体的に考えることを大切にします。スライドや黒板を使い、体験的 な活動を取り入れながら授業を進めていきます。必要に応じて、資料を配布します。				
15 # =1 TE				

授業計画

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1月 9日 (火) 17:30~19:00>

第1講:「生活の中の算数・数学①「数と式」編」

日常生活の事象を数と式に着目して捉えることによって、それらの構造を簡潔、明瞭、的確に表現することができるようになります。活動を通して、日常生活の中で活用されている数と式について考えます。

< 1 1 月 1 6 日 (火) 17:30~19:00>

第2講:「生活の中の算数・数学②「関数」編」

2つの数量の関係を関数としてみなし考察することによって、日常生活の事象の構造を明らかにできたり、 未知の状況を予測できたりします。活動を通して、日常生活の中で活用されている関数について考えます。

< 1 1月24日 (水) 17:30~19:00>

第3講:「生活の中の算数・数学③「統計」編」

日常生活の中において、よりよいサービスを提供するためなど様々な状況で統計が役立っています。活動 を通して、日常生活の中で活用されている統計について考えます。

その他			
テキスト	なし		
参考文献	適宜、授業内で紹介します。		
関連科目	数学Ⅰ,数学Ⅲ,数学Ⅲ,数学A,数学B,数学活用 (※これらの科目を学習していなくても取り組める内容です)		
88 S# C n±	11/9 (火)	11/16 (火)	11/24 (水)
開講日時	17:30~19:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
	秋田大学 手形キャンパス		
欠席連絡先	電話:018-889-3191 (秋田大学 総合学務課 平日9:00~17:00)		
	E-mail: conso@iimu.akita-u.ac.ip		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋 田 大 学	
科目名	(の) マニンマ語・マニンフナルを開	科目担当者	教育文化学部 地域文化学科	
(サブタイトル)	〔2〕フランス語・フランス文化入門	(学部・学科・職・氏名)	准教授 辻野 稔哉	
授業概要	接拶などから始めて、簡単なフランス語会話に触れてみましょう。また本授業では、フランス 文化についても解説すると共に、秋田大学で過去に行われたフランス研修の紹介も行います。 大学の授業の雰囲気を味わいながら、フランス語が使われている広い世界に最初の一歩を踏み 出しましょう。			
授業方法 毎回、プリントを配付して授業を進めて行きます。				
		計 画		

【募集定員人数24名】先着順で募集を締め切ります

< 10月19日(火)17:30~19:00>

第1講:「フランス語を喋ってみよう!」

難しいことは後回し。とにかくフランス語を聞いて、まねて、喋ってみよう!

< 10月26日(火)17:30~19:00>

第2講:「フランスは面白い!」

知っているようで、良く知らない国フランス。フランス文学やフランス映画、フレンチポップスなど、 いろんなフランス文化に触れてみよう。

< 1 1 月 2 日 (火) 17:30~19:00>

第3講:「秋田大学で学べる人文科学」

フランス文学や文化だけでなく、日本や世界の様々な人文科学系の学問を学べる、秋田大学国際文化 コースでの学びを紹介します。

その他				
テキスト	講義内容についてのプリントを教員が用意し、毎回配付します。			
参考文献	適宜、授業内で紹介して行きます。			
関連科目	国際学、文学			
88 ** 🗂 0±	10/19 (火)	10/26 (火)	11/2 (火)	
開講日時	17:30~19:00			
会場	カレッジプラザ	(秋田市中通2丁目1-51	明徳館ビル2階)	
秋田大学 手形キャンパス				
欠席連絡先	電話:018-889-3191 (秋田大学 総合学務課 平日9:00~17:00)			
	E-mail: conso@jimu.akita-u.ac.jp			

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋 田 大 学		
科目名	[3] 秋田の今とこれから	科目担当者	教育文化学部 地域文化学科		
(サブ・タイトル)	<中央会場>	(学部・学科・職・氏名)	准教授 臼木 智昭		
授業概要	少子・高齢化が進む秋田の「今とこれから」について解説します。秋田が直面する課題 や、秋田の産業のこれから、地域活性化に向けた取り組みなどについて、最新のデータ や具体的な事例を交えながらお話します。				
授業方法 と留意点	地域課題とその解決に関心がある生徒であれば、文系・理系を問わず受講を歓迎し				
	运 *	하 교			

【募集定員人数50名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0月30日(土)11:10~12:40>

第1講:「秋田の課題」

最新のデータをもとに、秋田県が直面する課題を解説します。

< 1 0月30日(土)13:20~14:50>

第2講:「秋田の産業-今とこれから-」

秋田県の産業はどのような状況にあって、これからどうなっていくのかを解説します。

< 10月30日(±)15:00~16:30>

第3講:「地域活性化に向けた取り組み」

地域活性化に向けた秋田県内の取り組みを紹介します。

7.00/14	この授業は、 カレッジプラザ を会場に開講します。		
その他	10/30 (土) は昼食を持参く7	ださい。(<u>昼食時間</u> 12:40~)	13:20)
テキスト	授業の内容をまとめた資料を配布します。		
参考文献	授業の中で紹介します。		
関連科目	現代社会、政治・経済		
開講日時	10/30 (土)		
洲岬口叶	11:10~12:40	13:20~14:50	15:00~16:30
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
	秋田大学 手形キャンパス		
欠席連絡先	電話:018-889-31	91(秋田大学 総合学務課 平	日9:00~17:00)
]	E-mail: conso@jimu.akita-u.ac	e.jp

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋 田 大 学	
科目名	〔4〕中世ヨーロッパにおけるペスト大流行	科目担当者	教育文化学部 地域文化学科	
(サブタイトル)	(コロナ禍を照らす)	(学部・学科・職・氏名)	准教授 佐藤 猛	
授業概要	授業概要 新型コロナウィルスの大流行以来、スペイン風邪など過去の疫病が話題に上っています。中世 ヨーロッパを襲ったペストについて、疫病拡大の背景や人々の闘いについて現在のコロナ禍と 比較しながら考えてみましょう。			
授業方法 デーマは「世界史」の教科書において、黒死病流行という名前で登場する出来事です。 「世界史」と書きましたが、暗記は一切求めません。むしろ、現代におけるコロナ禍と 比較しながら、身の回りで起きていることを考えるきっかけを見つけて下さい。				
10 4 1 13.				

授 業 計 画

【募集定員人数50名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1 月 1 9 日 (金) 17:30~19:00>

第1講:「ペストの感染爆発」

ペストとはどのような病原体が起こす病であり、なぜ1348~1349年のヨーロッパで感染爆発したのかを主にフランスとイタリアを題材に考えたいと思います。

< 1 1 月 2 6 日 (金) 17:30~19:00>

第2講:「ペストとの闘い」

中世ヨーロッパの人々は、疫病の原因をどのように考えていたのでしょうか。それは、人々がペストという疫病とどのように戦ったのかをも考えさせてくれます。

< 1 2月10日(金)17:30~19:00>

第3講:「ペストとキリスト教世界」

ペストの感染爆発は、中世という時代が終わる頃のヨーロッパの社会のあり方にどのような影響を与えたのでしょうか。戦争やキリスト教信仰という観点から、一緒に考えてみましょう。

その他			
テキスト	なし		
参考文献	佐藤猛『百年戦争―中世ヨーロッパ最後の戦い―』(中央公論新社、2020年)の序章と第1章		
関連科目			
開講日時	11/19 (金)	11/26 (金)	12/10 (金)
洲神口时	17:30~19:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
秋田大学 手形キャンパス			
欠席連絡先	電話:018-889-31	91 (秋田大学 総合学務課 平	日9:00~17:00)
		E-mail: conso@jimu.akita-u.ao	c.jp

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋 田 大 学	
科目名	[5] 覗いてみよう	科目担当者	医学部 保健学科	
(サブタイトル)	メディカルスタッフの研究	(学部・学科・職・氏名)	助教 石井 奈智子(計3名)	
授業概要	医療職の中でメディカルスタッフと言われている看護職、理学療法士、作業療法士はどのような研究をしているか知っていますか。今まで知らなかった学問の世界が広がる内容です。			
授業方法 研究と言っても堅苦しい講義ではありませんので是非参加してください。看護職、理学療 と留意点 法士、作業療法士への理解が深まるお話です。				
四 業 計 画				

【募集定員人数24名】先着順で募集を締め切ります

< 10月20日 (水) 17:30~19:00>

第1講:「妊娠中の歯周病とその影響 看護職者ができる支援とは?」

准教授 成田 好美

< 1 0月27日 (水) 17:30~19:00>

第2講:「身体の動きを測定しよう!-理学療法士の視点を紹介しますー」

助教 照井 佳乃

< 1 1 月 1 0 日 (水) 17:30~19:00>

第3講:「職業リハビリテーションからみた、人と職業の関係 ~自分に向いている仕事の探し方~」

助教 石井 奈智子

その他			
テキスト	なし		
参考文献	なし		
関連科目	なし		
開講日時	10/20 (水)	10/27 (水)	11/10 (水)
		17:30~19:00	
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
		秋田大学 手形キャンパン	ζ
欠席連絡先	電話:018-889-31	91(秋田大学 総合学務課	平日9:00~17:00)
		E-mail: conso@jimu.akita-u	.ac.jp

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋 田 大 学		
科目名	[6] 身近な有機化学・有機化合物	科目担当者	理工学部 生命科学科		
(サブ・タイトル)	(0) 対処な有機化子・有機化日物	(学部・学科・職・氏名)	教授 藤原 憲秀		
授業概要	有機化合物は、天然物や人工物など由来を問わず、私達の生活に密着しています。この授業では、 身近な有機化合物を題材として、有機化学と関連する生物現象や物理現象を分かり易く解説します。				
授業方法 と留意点 プロジェクターを用いた解説の他、有機化合物の分子模型の組み立てや、簡単な演示実験を 予定しています。					
将 業 計 画					

【募集定員人数24名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0月30日(土)10:30~12:00>

第1講:「有機化合物のかたちの調べ方」

< 10月30日(±)12:50~14:20>

第2講:「スパイスの色と香りと刺激の有機化合物」

< 10月30日(±)14:30~16:00>

第3講:「色調の変化する人工色素の有機化学」

< 1 0月31日(日)12:50~14:20>

第4講:「健康と天然有機化合物」

< 1 0月31日 (日) 14:30~16:00>

第5講:「自然毒の有機化学」

その他	10/30 (土) は昼食	きを持参ください。	(昼食時間 12:0	0~12:50)	
テキスト	講義の各回資料を	配付します。			
参考文献	配布資料に掲載し	ます。			
関連科目	化学基礎・化学 家庭(食品)				
開講日時	10/30 (土) 10/31 ((日)
刑禍口时	10:30~12:00	12:50~14:20	14:30~16:00	12:50~14:20	14:30~16:00
会場	秋田大学 手形キャンパス 総合研究棟(理工学部6号館)2階 講義室				
	秋田大学 手形キャンパス				
欠席連絡先	電話:	018-889-3191 (秋日	田大学 総合学務課	₹ 平日9:00~17:	00)
	科目担当	省者E-mail: fjwkn@	gipc.akita-u.ac.j	p(緊急の場合は当	日も可)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋 田 大 学		
科目名	〔7〕化学の目で最新のニュース解説	科目担当者	理工学部 物質科学科		
(サブ・タイトル)	(化学の視点でニュースを理解しよう)	(学部・学科・職・氏名)	教授 寺境 光俊(計3名)		
授業概要	化学は、縁の下の力持ちとして、現代社会の様々な分野で活用されています。本授業では最近 ニュースで話題になっているトピックスを取り上げ、化学の視点から原理や問題点などを分か り易く解説します。				
授業方法 スライドを用いた講義形式で行います。受講者の理解を確認しながら、最新の話題を化学 の観点から易しく楽しく解説したいと思います。					
	. Tab whe =1 :=:				

授 業 計 画

【募集定員人数24名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1 月 2 0 日 (土) 9:30~11:00> **教授 寺境 光俊**

第1講:「マイクロプラスチック問題とは?」

プラスチック材料は我々の社会で欠かすことの出来ない素材となっていますが、最近はマイクロプラス チック問題という新たな課題に直面しています。高分子化学の観点から分子構造と特性について分かり 易く解説します。

< 1 1月20日(土) 11:10~12:40> **准教授 大川 浩一**

第2講:「リチウムイオン電池の仕組みと魅力を理解しよう」

今や生活の必需品であるスマートフォン。その電力供給源は、2019年のノーベル化学賞で注目された「リチウムイオン電池」です。その仕組みや魅力について、電気化学の視点から分かり易く解説します。

<u>< 1 1月20日(土) 13:20~14:50></u> 助教 横田 早希

第3講:「生化学の視点からウイルスについて学ぶ」

ウイルスってなに?新型コロナウイルスとはどのようなウイルス?PCRとは?毎日ニュースで耳にするワードを生化学の視点から分かり易く解説します。

その他	11/20 (土) は昼食を持参くだる	さい。(昼食時間 12:40~13:	20)
テキスト	講義内容をまとめたプリント教	材を配付します。	
参考文献	授業の中で紹介します。		
関連科目	化学		
開講日時	11/20 (土)		
用網口 吋	9:30~11:00	11:10~12:40	13:20~14:50
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
	秋田大学 手形キャンパス		
欠席連絡先	電話:018-889-3191 (秋田大学 総合学務課 平日9:00~17:00)		
	E	E-mail: conso@jimu.akita-u.ac.	jp

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

_		大学等名	秋 田 大 学		
科目名 (サブタイトル)	[8] 超高齢社会へ貢献する医用システム工学	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	理工学部 システムデザイン工学科 教授 長縄 明大 (計6名)		
授業概要	授業概要 機械工学は幅広い分野に貢献しており、超高齢社会では医療・介護に加え、健康維持・向上のヘルスケアを支えていく 必要があります。本講義では、秋田大学機械工学コースの6人の教員が取り組む最新の研究・技術を紹介します。				
授業方法 と留意点 スライドを用いてわかりやすく概説します。なお、講義終了後に各研究室を回るツアーを開催します。					
	البين علاد البين		·		

授 業 計 画

【募集定員人数25名】先着順で募集を締め切ります

第1講:高齢者をサポートする機械

< 1 0 月 2 3 日 (土) 9:30~10:15> 教授 巖見 武裕

前半:「生体運動のセンシングとロボット支援機器の開発」

超高齢社会における高齢者や障害者をサポートする歩行訓練ロボット、卓上型上肢リハビリロボット、座位 バランス装置などに使われている技術について概説します。

<10月23日(土)10:15~11:00> 准教授 佐々木 芳宏

後半:「空気圧を活用した立ち上がり補助装置の開発」

空気圧は圧縮性流体であるためクッションのような柔らかさを実現することができ、これを活用した人工筋肉や立ち上がり補助装置など空気圧アクチュエータの可能性について概説します。

第2講:低侵襲治療に貢献する機械工学

< 1 0 月 2 3 日 (土) 11:10~11:55> 准教授 山本 良之

前半:「磁石とナノテクノロジーによる低侵襲治療・診断応用」

ヒトの体をできるだけ切らないで治療する低侵襲治療において、生体適合性が良く磁気を帯びた酸化鉄ナノ 粒子を利用した診断や効果的な治療の可能性について概説します。

<10月23日(土)11:55~12:40> 准教授 髙橋 護

後半:「ダイヤモンド皮膜合成技術の医療分野への応用」

治療に使われる生体材料には、人工関節やインプラントなどがありますが、これらは高い生体適合性が求められ、新技術として注目されているダイヤモンド皮膜の可能性について概説します。

第3講:医療・ヘルスケア分野におけるAI活用

< 1 0 月 2 3 日 (十) 13:20~14:05> 講師 関 健史

前半:「AIを活用したレーザー温熱療法の可能性」

腫瘍組織に集まる性質を持った光感受性物質に、レーザーを照射することにより治療を行う光線力学的療法において、AIを活用して照射部の温度を管理する技術について概説します。

<10月23日(土)14:05~14:50> 教授 長縄 明大

後半:「ヘルスケアに貢献するウェアラブルデバイス」

日常生活における生体情報を低拘束で測定できるウェアラブルデバイスの最前線と、取得したビッグデータを解析するAIについて概説します。

その他	10/23 (土) は昼食を持参くださ 講義終了後15:00~4,5人のグル	い。(昼食時間 12:40~13:2 一プに分かれ、各研究室を見学		
テキスト				
参考文献				
関連科目				
開講日時	10/23 (土)			
用語口时	9:30~11:00	11:10~12:40	13:20~14:50	
会場	秋田大学 手形キャンパ	ス 総合研究棟(理工学部6号館	的 1 階 多目的共用講義室	
欠席連絡先		秋田大学 手形キャンパス 3191(秋田大学 総合学務課 平 naganawa@gipc.akita-u.ac.jp(·	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田大学	
科目名	[9] 高校生のための	科目担当者	情報統括センター	
(サブタイトル)	情報ネットワーク技術とセキュリティ	(学部・学科・職・氏名)	准教授 横山洋之(計3名)	
授業概要	要 秋田大学の情報教育環境とネットワークついて概説するとともに、情報セキュリティに関する 状況について説明します。これらを通じ、今後の情報通信技術について考えていきます。			
授業方法 と留意点				
		 		

【募集定員人数5名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1 月 2 0 日 (土) 10 : 30~12 : 00> 准教授 横山 洋之

第1講:「秋田大学の情報教育環境」

秋田大学の情報教育環境がどのようなものか解説し、これを通して最新の情報ネットワーク技術を講義 します。

< 1 1 月 2 0 日 (土) 12:50~14:20> 技術専門員 正木 忠良

第2講:「インターネットの基礎知識 DNS編」

普段、私たちがインターネットを利用する際に、あまり意識することのないDNSの役割について講義し ます。

< 1 1月20日(土) 14:30~16:00> 准教授 片平 昌幸

第3講:「怪しいメールに気を付けよう~実例に学ぶ見分け方のコツ~」

皆さんは、友人との連絡には電子メールをあまり使わないかもしれませんが、通販などの各種のネット ワークサービスの連絡などではまだメールが主役です。インターネットには、ニセのメールを使って皆 さんの個人情報をねらったりする悪い人たちがたくさんいます。そのようなニセメールにだまされない ようにするための見分け方のコツについて、いろいろな実例を元に講義します。

その他	11/20 (土) は昼食を持参くだる	さい。(昼食時間 12:00~12:	50)		
テキスト	資料を配付します。				
参考文献					
関連科目	情報				
88 =# co n+	11/20 (土)				
開講日時	10:30~12:00	12:50~14:20	14:30~16:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)				
欠席連絡先		秋田大学 手形キャンパス 91(秋田大学 総合学務課 平 E-mail: conso@jimu.akita-u.ac			

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋 田 大 学	
科目名 (サブタイトル)	〔10〕 教職の世界 <中央会場> (教職への展望を拓く)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	客員教授 伊藤 成年	
授業概要 教職を目指す高校生のための講座です。教師という職業の概要について学ぶとともに、学習指導案の読み取りや学習指導案(略案) の作成、教育専門監の授業(ビデオ)を教材に授業づくりの要点等についても学びます。また、秋田県教育の特色や教師に必要とされる資質・能力について講義やグループ協議を通して学び、教職を志す高校生のキャリア発達を促します。				
授業方法 と留意点 授業は講義と演習を組み合わせて行います。内容によっては、グループワークや全体での協議・発表が中心となりますの で主体的な参加が期待されます。受講者の事前準備は必要ありません。				
		南		

【募集定員人数24名】先着順で募集を締め切ります

9日(土) $10:30\sim12:00>$ <10月

第1講:「教職の世界とその魅力」

自らの教職体験をもとに、児童生徒と教師との関わりによって紡ぎ出される教職の真の魅力について伝えるとともに、教職の世界について 正しい理解が図られるようにします。

また、受講者が、それぞれどのような教師像を抱いているのかについてグループで語り合い、互いに教職を目指す心を見つめ直し 、考えを深めることができるようにします。

(公立小学校採用20代教員による講話40分程度を含む)

9日(土)13:00~14:30> <10月

第2講:「学習指導案の読み取りと学習指導案(略案)の作成」

学校の日課はほぼ授業で占められています。授業は、児童生徒にどのような力を身に付けさせるのか、ねらいや手立て・評価等の考え方が事前に しっかりと設計されている必要があります。教職への入門として、学習指導案の様式、見方、作成等について学びます。

< 10月16日(±)10:30~12:00>

第3講:「教育専門監による授業ビデオの視聴を通して教師の表現力や課題設定力を学ぶ」

授業力に秀でた教育専門監の授業場面のビデオ視聴を通して、児童生徒を引きつける教師の態度・振る舞い等の表現力や 「めあて・学習課題」を設定するまでの学習意欲の引き出し方等について学びます。 (公立中学校採用20代教員による講話40分程度を含む)

< 10月16日(±)13:00~14:30>

第4講:「児童生徒の興味・関心を引きつける授業の在り方について」

教育専門監の授業ビデオの視聴やサンプルの学習指導案をもとに、児童生徒の興味・関心を引きつける授業(特に導入部分)の在り方及び演じ 方について協議し練り上げグループ発表します。(グループ協議・演習)

< 10月23日(±)13:00~14:30>

第5講:「秋田県教育の特色(全国学力・学習状況調査結果等の分析から)及び

教師に必要とされる資質・能力について」

全国学力・学習状況調査において、毎回全国トップレベルの秋田県児童生徒の学力や質問紙にみる生活や家庭学習等の実態を 把握します。また、このような結果が、教員の熱心な研修姿勢や地域社会の協力、県・市町村教育委員会の特色ある行政施策によってもたらさ れていることについて学びます。すぐれた秋田県教育の実状について幅広い知見を得ることができます。さらに、教師に必要とされる資質・能力 とけ何かについて考えます

とは打りから	りいて考えます。				
その他	10/9(土)、10/16(土)は昼食を持参ください。(昼食時間 12:00~13:00)				
テキスト	なし(講義資料を配	布する)。			
参考文献	なし。				
関連科目					
開講日時	10/9	(土)	10/16	10/16 (土) 10/23 (土	
刑	10:30~12:00	13:00~14:30	10:30~12:00	13:00~14:30	13:00~14:30
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)				
人子生放生	arti-		田大学 手形キャング		0)
欠席連絡先	电		k田大学 総合学務課 : conso@jimu.akita		0)

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田県立大学
科目名		科目担当者	システム科学技術学部
	〔11〕AI・ロボット時代のメカトロニクス		知能メカトロニクス学科
(サブ・タイトル)		(学部・学科・職・氏名)	准教授 岡本 洋(計4名)
授業概要	メカトロニクスは、古くより自動化・産業用ロボ 新技術の台頭でメカトロニクスをめぐる環境も大		
	な視点から講義する。		
授業方法	オムニバス形式で行います。		
と留意点	4 ムーハヘル氏 [1] いまり。		
	授 業 計	画	

【募集定員人数10名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1 月 1 2 日 (金) 17:30~19:00> **准教授** 戸花 照雄

第1講:「AI・ロボットを支える無線通信技術」

<u>< 1 1 月 1 9 日 (金) 17 : 30~19 : 00></u> 准教授 本間 道則

第2講:「有機フォトニクスが拓く新しい光センシング」

<u>< 1 1月26日(金)17:30~19:00></u> 准教授 岡本 洋

第3講:「IoT時代のセキュリティと量子情報」

< 1 2月 3日(金) 17:30~19:00> **准教授 齋藤 敬**

第4講「いのちを守るロボット技術」

その他					
テキスト	なし				
参考文献	なし				
関連科目	物理、数学				
開講日時	11/12(金)	11/19 (金)	11/26 (金)	12/3 (金)	
用碘口吋	17:30~19:00				
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)				
欠席連絡先	電話:0184-27	秋田県立大学 -2100(平日9:00~17:		akita-pu.ac.jp	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田県立大学		
科目名	〔12〕コンピュータ,もっと役に立ちます	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	システム科学技術学部 情報工学科		
(サブタイトル)			助教 寺田 裕樹 (計3名)		
授業概要	私たちの身のまわりにある様々な問題を解決するためにコンピュータが利用されています。そ 授業概要 こで本科目ではコンピュータを使って解決するために必要な基礎的考え方や様々な技術の活用 法を学びます。				
授業方法 と留意点	オムニバス形式で行います。				
		画			

【募集定員人数10名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0 月 1 2 日 (火) 17:30~19:00> 助教 寺田 裕樹

第1講:「バーチャルな世界を創る」

コンピュータを使って現実と同じような世界を体験します。

< 1 0 月 1 9 日 (火) 17:30~19:00> 助教 橋浦 康一郎

第2講:「プログラムを作ってみよう」

ビジュアルプログラミングを用いて簡単にプログラムを作る方法を紹介します。

<u><10月26日(火)17:30~19:00></u> 准教授 松下 慎也

第3講:「タブレット端末を使ったロボット制御」

タブレット端末を使って「LEGO MINDSTORMS」と呼ばれるロボットの動きを制御します。

その他	この授業は秋田県立大学本荘キャンパスを会場に開講します。				
ての他	情報:秋田県立大学 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4				
テキスト	なし				
参考文献	なし				
関連科目	物理、数学				
開講日時	10/12 (火)	10/19 (火)	10/26 (火)		
洲神口时	17:30~19:00				
△ #	ス				
会場	受付:共通施設棟1階事務室 授業会場:共通施設棟3階K335				
欠席連絡先		秋田県立大学 本荘キャンパ	ス		
人币建耐元	電話:0184-27-2100(平日9:00~17:00) E-mail	: itoya@akita-pu.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田県立大学		
科目名	[13] データと数学	科目担当者	システム科学技術学部 経営システム工学科		
(#ブ*タイトル)	(高等学校で学んでいる数学はとても役に立っています)	(学部・学科・職・氏名)	推選システムエ子科 准教授 星野 満博		
高等学校で学ぶ数学は、様々なところで活用され、役に立っています。経営科学・応用数学・デー 授業概要 タサイエンスの内容を身近な例をもとに紹介します。データ・最適化・意思決定と数学の使われ方 が主なテーマです。数学が得意な人も、そうでない人も勉強できます。					
授業方法 と留意点	授業方法 経営科学・応用数学・データサイエンスの入門的内容で演習形式(参加型)の授業です。数学がどのように使われているのか、例題を用いて学びます。大学での高度な数学や経営科学・デ				

授 業 計 画

【募集定員人数24名】先着順で募集を締め切ります

< 10月 9日 (土) 9:30~11:00>

第1講:「不確実性を伴う数理意思決定」(高校関連項目→確率)

現代社会において、不確実性と意思決定は非常に重要なキーワードです。例として買い物を考えます。何かを購入するときに、同じものであれば、できるだけ安く買いたい、その際、買うタイミングというのも一つの重要なファクターになります。今は買い時なのか、それとも今回パスして次回に買うべきか?このような未来の不確実な状況下での意思決定を、数学を使って考えてみましょう。この問題は高校数学とも関連していて、高度な数学が背景にあります。

< 10月 9日 (土) 11:10~12:40>

第2講:「在庫管理の数理」(高校関連項目→関数の最大最小、微分)

商品を作って/仕入れて、お客さんに販売するという場面において、その商品の製造/仕入れの個数(量)は重要な要素の一つとなります。たくさん作り/仕入れすぎると売れ残りが生じて損失を生みます。また、逆に、少なすぎると得られたはずの利益が無くなくなる等、こちらも良くありません。お客さんが購入したいと思う量(需要)に応じた最適な商品の個数を求める必要があります。この問題について、数学を用いて考えてみましょう。

< 10月 9日 (土) 13:20~14:50>

第3講:「データサイエンス入門」(高校関連項目→統計,平均値)

ここでは、主に時間の経過と共に変化するデータを扱い、データの特徴を見つける為の分析手法を紹介します。例えば、上記の第2講の問題では、分かっている過去のデータから、分かっていない先の/来月の需要がどのくらいあるのかを予測できると、解決に一歩前進できます。

その他	※ 文系理系問わず、基本的な内容から解説します。			
ての旭	昼食を持参ください。(昼食時間	引:12:40~13:20)		
テキスト	なし			
参考文献	なし			
関連科目	数学、情報			
開講日時	10/9 (土)			
洲神口时	9:30~11:00	11:10~12:40	13:20~14:50	
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	秋田県立大学 本荘キャンパス			
入师建附元	電話:0184-27-2100(平日9:00~17:00) E-mail:	itoya@akita-pu.ac.jp	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田県立大学		
科目名 (サブタイトル)	[14] ヨ ー ロ ッ パ の 駅 (シリーズ建築を旅する)	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	システム科学技術学部 建築環境システム学科 准教授 込山 敦司		
人が様々な目的で集う「駅」のヨーロッパでの事例をとりあげ、建築的な特徴や、新しい駅のあり 投業概要 かた、街の顔としての駅、といったテーマで、鉄道駅の建築空間のデザインについて考える機会と します。(前期のミュージアムに続く「シリーズ建築を旅する」の2回目)					
授業方法 と留意点	特にありません。				
	면 ** 타 'P				

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0月30日(土)13:30~15:00>

第1講:「歴史あるターミナル,新しい首都の顔」

ライプツィヒ中央駅,アムステルダム中央駅,ミラノ中央駅など,行き止まり式の伝統的なヨーロッパの鉄道駅建築と,新しい首都の顔として新設されたベルリン中央駅などの解説を行います。

< 1 1月13日(土)13:30~15:00>

第2講:「特徴あるデザインや新旧の融合の試み」

建築家による大胆なデザインや新旧駅の融合などの試みについて、ドレスデン中央駅、リエージュ・ ギユマン駅、ストラスブール中央駅、シュトゥットガルト中央駅(進行中プロジェクト)などについて 解説します。

その他					
テキスト	なし				
参考文献	なし				
関連科目	なし				
開講日時	10/30 (土)	11/13 (土)			
用碘口时	13:30~15:00				
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)				
欠席連絡先	秋田県立大学	本荘キャンパス			
火 净 建耐元	電話:0184-27-2100(平日9:00~17:	00) E-mail: itoya@akita-pu.ac.jp			

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田県立大学	
科目名	[15] 「女性の街づくり」マーケティング	科目担当者	システム科学技術学部 経営システム工学科	
(サブタイトル)	(秋田は女性にとって住みやすいまちですか?)	(学部・学科・鷺・氏名) 准教授 嶋崎 真仁 他		
秋田を「女性の住みやすい街に」。そのために何が必要か?マーケティングにおける調査手法「商 授業概要 品企画七つ道具」を活用して、アンケートを設計、実施、解析を通じて、皆さんと一緒に明らかに していきます。				
授業方法と留意点 秋田に愛着があり、問題意識を持っている女性の皆さんに参加してもらいたいです。若干の数学的知識とパソコンで「MS-Excel」などの表計算ソフトを使います。もし手持ちのパソコンがあれば持ち込んでください。				
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	面		

授 業 計 画

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

<u><10月13日(水)17:30~19:00></u> 准教授 嶋崎 真仁・助教 竹内 仁哉 第1講:「なぜ「女性の街づくり」が必要か・商品企画七つ道具を学習しよう」

この授業で使用するマーケティング手法「商品企画七つ道具」の概要を紹介します。この手法ではグループインタビューを通じてニーズの探索とアイディアの絞り込みを行い、アンケートを分析して重要視するニーズを選び取ります。

<u><10月20日(水)17:30~19:00></u> 准教授 嶋崎 真仁・Venus Club 代表 竹下 香織第2講:「(女性エンジニアを交えて)グループインタビューをやってみよう」この街に住み続けるにはどのような要素が必要か?これは年齢を重ねて初めて分かることが多いので、受講者の皆さんから見て様々な経験をしている女性から情報を得て、街づくりに必要となる要素をたくさん割り出します。

<u><11月17日(水)17:30~19:00></u> 准教授 嶋崎 真仁

第3講:「アンケートを設計してみよう」

この街を評価するアンケートをつくってみる。アンケートはGoogleFormsを用いてオンラインで採れるものにし、授業終了後にLINEやQRコードを使って調査依頼を行います。

< 1 2 月 1 日 (木) 17:30~19:00> 准教授 嶋崎 真仁

第4講:「アンケートを解析してみよう」

アンケートの解析を実際にやってみて、アンケートを設計したときの仮説が正しかったかを検証します。

<12月 8日(水)17:30~19:00> 准教授 嶋崎 真仁 ほか

第5講:「提言のプレゼンテーション」

アンケート結果を使い、県庁や市役所の担当者に提言するプレゼンテーションを作成・実施して、関係者からのアドバイスを受けます。

その他	情報:カレッジプラザ、中通サテライト(秋田市中通2丁目1-5 明徳館ビル2階)				
テキスト	なし				
参考文献	神田範明:神田教授	の商品企画ゼミナー	ルーNeo P7 ヒットi	商品を生むシステム	,日科技連, 2013.
関連科目	なし				
明禁口吐	10/13(水)	10/20(水)	11/17(水)	12/1(水)	12/8(水)
開講日時	17:30~19:00				
会場	中通サテライト	カレッジプラザ	中通サテライト	中通サテライト	カレッジプラザ
欠席連絡先	秋田県立大学 本荘キャンパス				
人币建和元	電話:018	4-27-2100 (平日9	: 00∼17 : 00) E-	-mail: itoya@akita	a-pu. ac. jp

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田県立大学	
科目名(サブタイトル)	[16] 微積と物理の密接な関係 (高校数学の正しい使い方)	科目担当者 (学部・学科・職・氏名)	総合科学教育研究センター 准教授 宮本 雲平	
授業概要	要 物理は公式を覚えてその使い方をマスターする科目だと思っていませんか?実は、微積を使えばどんな問題も公式なしで解くことが出来ます。受験に役立ち、物理が美しいと実感できる授業です。			
授業方法 と留意点	プリントを配布し、それに沿って授業を進め 度学習したことがある人に推奨します。その数の微分や積分が登場します。			

授 業 計 画

【募集定員人数18名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1月20日(土)13:30~15:00>

第1講:「微分方程式入門」

ニュートンの運動方程式は、数学的には《微分方程式》と呼ばれるものです。まずは、微分方程式とは 何かということから初め、簡単な微分方程式の解き方を学びます。

< 1 1 月 2 7 日 (土) 13:30~15:00>

第2講:「微分方程式としての運動方程式」

《等加速度運動》《速度に比例する摩擦がある運動》《単振り子》という3つの簡単な運動について、 運動方程式を立て、それを微分方程式として解いていきます。

< 1 2月 4日(土)13:30~15:00>

第3講:「種々の保存則の導出」

力学には、運動方程式以外にも《運動量と力積の関係》《運動エネルギーと仕事の関係》《運動量・力学的エネルギーの保存則》など、様々な公式があるように見えます。しかし、それらは単に運動方程式を積分したものであることを学びます。

その他				
テキスト	配布プリント			
参考文献	兵頭俊夫『考える力学』学術図書出版			
関連科目	数学、物理			
開講日時	11/20 (土)	11/27 (土)	12/4 (土)	
		13:30~15:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	秋田県立大学 本荘キャンパス			
八加连帕儿	電話:0184-27-2100(平日9:00~17:00) E-mail:	itoya@akita-pu.ac.jp	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田県立大学		
科目名	[17] 日本人のための英会話基礎的練習	科目担当者	総合科学教育研究センター		
(サブ・タイトル)	[17] 日本人のための央云語基礎的練首	(学部・学科・職・氏名)	准教授 山崎 健一		
授業概要	英語によるスピーキングを行う際の特徴と解決法を指導する。ペアワークによる英語スピーキ 授業概要 ング練習を行い、日本人同士での英会話練習を行う。継続的に行える英会話練習法など、英会 話の導入的練習を行う。				
授業方法 と留意点	高い英語力は必要ないものの、英語でコミュニケーションをとる意欲のあるものが望ましい。				
		十 画			

【募集定員人数10名】先着順で募集を締め切ります

< 10月12日(火)17:00~18:30>

第1講:「英会話の基礎知識」

日本語と英語の根本的な違いから始め、日本人が陥りがちな英会話における問題点の解決法を明示する。 その後、ペアワークによる英語スピーキング練習を行う。

< 1 0月14日 (木) 17:00~18:30>

第2講:「高校英語で英会話」

高校で学ぶ英語がいかに英会話に役に立つかを明示する。反復練習ののち、ペアワークによる英語 スピーキング練習を行う。

< 10月19日(火)17:00~18:30>

第3講:「継続的英会話練習法」

一人でも継続的に練習できる英会話練習法を明示する。その後、ペアワークによる英語スピーキング 練習を行う。

その他	この授業は秋田県立大学本荘キャンパスを会場に開講します。				
ての他	情報:秋田県立大学 由利本荘市土谷字海老ノ口84-4				
テキスト	当日配布				
参考文献	特になし				
関連科目	英語				
明寺口吐	10/12 (火)	10/14 (木)	10/19 (火)		
開講日時	17:00~18:30				
会場		秋田県立大学 本荘キャンパス			
云场	受付:共通施設棟1階事務室 授業会場:共通施設棟3階K336				
欠席連絡先		秋田県立大学 本荘キャンパス			
人币建桁元	電話:0184-27-2100(平日9:00~17:00) E-mail:	itoya@akita-pu.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田県立大学		
科目名 (サブタイトル)	〔18〕異文化コミュニケーション入門	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	総合科学教育研究センター 助教 タッカー・ジェイソン・エドワード		
授業概要	All people on earth have culture. All cultures are equal in that they fulfill basic needs for the people that belong to them, but all cultures are different and so it is good to study and understand concepts to be better people and more culturally Aware. (人は誰でも文化を持っている。文化は、その所属グループに基本的な役割を果たすものであり、様々な種類がある。本講座は文化について理解を深めることを目指す。)				
授業方法 Bring an electronic dictionary, and a notebook. Speaking and participation in Activities will be mainly in English and some Japanese. (電子辞書とノート持参すること。授業は主に英語だが補助的に日本語も使用する。)					
	146 AMP =1 -1-				

授 業 計 画

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0 月 7 日 (木) 17:30~19:00>

第1講:「What Does "culture" Mean?」

Creating a definition of culture that is easily understandable by looking at the basics: material culture (objects) and non-material (behaviors, language, customs and traditions). (「〈文化〉とは何か?」文化の定義を物質文化、非物質文化から考える。)

< 10月21日 (木) 17:30~19:00>

第2講:「Cultural Concepts for Acceptable Behavior」

Understand that different cultures have different concepts on what is good and bad behavior Based on the concepts of "Norms, Mores and Folkways".

(「文化的に許容されるふるまい」規範、慣習、習俗から考える。)

< 1 1 月 4 日 (木) 17:30~19:00>

第3講:「Saying Yes or NO clearly」

Do you say "yes" and "no" clearly when you speak English? Clearly expressing yourself is an essential skill that is necessary to survive in English speaking cultures.

(「イエスかノーをはっきり言える?」英語でイエスかノーをはっきり言えるだろうか。英語文化で生き抜くために必須のスキルについて考える。)

< 1 1 月 1 8 日 (木) 17:30~19:00>

第4講「Why can't people read the atmosphere?」

Communication problems often occur between people of different cultures. Chances of miscommunication are greater when one culture values low context communication and the other values high context communication. All cultures tend to be either direct or indirect in their communication styles.

(「なぜ空気を読めないのか?」異文化間で生じるミスコミュニケーションを、ローコンテクスト〈言語、語られたことそのものに重きを置く文化) とハイコンテクスト〈言語以外の要素を重要視する文化〉という観点から考える。)

その他						
テキスト	ワークシートを配布する	る予定。				
参考文献	なし					
関連科目	人類学、社会学、英語					
開講日時	10/7 (木)	10/21 (木)	11/4 (木)	11/18 (木)		
	17:30~19:00					
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)					
欠席連絡先	秋田県立大学 秋田キャンパス					
次师建船元	電話:018-872	-1529 (平日9:00~17:	00) E-mail: h-ito@a	akita-pu.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田県立大学
科目名	[19] 不 思 議 な 木	科目担当者	木材高度加工研究所
(サブタイトル)	(-来て・見て・作ろう-)	(学部・学科・職・氏名)	教授 山内 繁 (計4名)
授業概要	大館の曲げわっぱ、どうやって作るか知っていますか? この講義ではその原理を解説するとともに、その原理を利用してペットボトルに入った木を実際に作ってみます。木の不 思議な世界を体験しませんか?		
授業方法 物を作るには、そうなる原理があります。その原理も各自に考えてもらい、学ぶだけでなく、実際に見て、体験して、作ることがこの授業の方針です。授業に積極的に参加して、自分で作った不思議な木を持ち帰って下さい。			
		+ 面	

【募集定員人数10名】先着順で募集を締め切ります

<10月16日(土)9:30~11:00> 教授 山内 繁

第1講「木の特性を変える」

木材のもつ性質に「狂う」、「腐る」、「燃える」があげられる。本講では、これらの性質を化学的手 法により変えることを学び、多様な木材利用について考える

< 1 0 月 1 6 日 (土) 11:10~12:40> 助教 安藤 大将

第2講:「木を曲げる」

曲げわっぱの原理を学び、実際に木を曲げてみる

< 1 0 月 1 6 日 (土) 13:20~14:50> 准教授 川井 安生

第3講:「ペットボトルに入った木を作ろう」

第1講をもとに、どうやったらペットボトルに木を入れることができるか考え、実際にやってみる

< 1 0 月 1 6 日 (土) 15:00~16:30> 准教授 岡崎 泰男

第4講:「ねじれる木を作ろう」

木をねじる?そんなことができるの? ここではその原理を学び、実際に作ってみる

その他	昼食を持参ください。 (昼食:12:40~13:20)				
テキスト	当日、講義内容をまと	めたプリント教材を配布	します。		
参考文献	コンサイス木材百科(秋田文化出版)、 森林科学シリーズ4「フォレスト・プロダクツ」(共立出版)				
関連科目	物理、化学、生物				
門鎌口吐		10/16	(土)		
開講日時	9:30~11:00				
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)				
欠席連絡先	秋田県立大学 秋田キャンパス				
八角建附元	電話:018-872	-1529 (平日9:00~17:	00) E-mail: h-ito@a	kita-pu.ac.jp	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	国際教養大学	
科目名(サブタトル)	[20] 国際教養学への招待 (Invitation to International Liberal Arts)	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	国際教養学部 国際教養学科 助教 リー・スンキュー(計3名)	
授業概要 世界を理解するには何が重要か、大学での「学問がいかに楽しいか」、国際感覚を身に付けるには高校時代に何を 準備すべきか等を、国際教養大学の教員が各専門分野の研究結果を踏まえ、様々な角度から指導します。				
	演習やワークショップ形式を中心に行うため、積板による事前準備はありません。 講義は全て英語で		口することが期待されます。なお、受講者	

【募集定員人数24名】先着順で募集を締め切ります

8日 (金) 17:30~19:00> グローバル・ビジネス領域 助教 リー・スンキュー (Sungkyu LEE)

第1講: | Marketing and Innovation |

Innovations and markets are characterized by high levels of uncertainty. Thriving in the innovative marketplace requires a mastery of a diverse set of skills and capabilities. Profitable innovation is a dynamic process of continually identifying good ideas, creating new market space, improving customer experiences, opening new markets and launching new products. From adroitly reading market trends to investing wisely in future technologies, from understanding customers intimately to offering them a compelling value proposition, high-tech marketing managers must be versatile, yet focused, flexible yet determined, tenacious yet open-minded. This course will expose participants to the opportunities and challenges of high-tech marketing and prepare them with the tools and techniques necessary to make marketing decisions in an uncertain technology environment. (講義は英語で実施します。)

10月15日(金)17:30~19:00>

グローバル・スタディズ領域 助教 ルーク・ディリー(Luke DILLEY)

Developing the Countryside: What is the Rural?

Rural areas across the world face a unique set of challenges. In Japan, rural areas are seeing dramatically falling and aging populations which has raised questions over the long-term viability of many Japanese rural communities. Elsewhere, rural communities face the opposite challenge. For example, in rural Kenya, an increasing rural population means that there is intense competition over land. If we are interested in tackling such rural issues, the first question we need to ask is "what is the rural"? This class will focus on how we might start to define 'rural' and why defining the countryside is important. (講義は英語で行います。)

< 10月22日(金)17:30~19:00>

_____ 英語集中プログラム 助教 ミゲル・ソーサ (Miguel SOSA)

第3講: 「Academic Writing: what is it and why it matters」

Academic writing is often a major challenge that most university students experience. Unfortunately, many students develop a negative image of what constitutes academic writing, partly based on failure or few opportunities to practice the skill.

In this lecture, I will provide a definition of academic writing, followed by a description of its purpose. I will then provide examples of the most common examples of academic writing that students engaged in English for Academic Purpose programs are expected to produce. (講義は英語で行います。)

その他				
テキスト	特になし(担当教員が各講義において、資料を配布することがある。)			
参考文献				
関連科目				
明	10/8(金)	10/15 (金)	10/22 (金)	
開講日時		17:30~19:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	国際教養大学			
ノベルルを作りし	電話(入試室):018-886-5931	(平日9:00~17:00) E-mail: a	admissionoffice@gl.aiu.ac.jp	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学	
科目名(サブタイトル)	〔21〕日本商工会議所 簿記検定試験3級に合格しよう	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	経済学部 経済学科 教授 國井 法夫	
授業概要	授業概要 日商簿記3級に合格するための勉強を最初から教えます。			
授業方法 と留意点 2級合格のための練習問題を宿題も含め短期間でできるだけ多く行います。				
超 業 計 闸				

【募集定員人数10名】先着順で募集を締め切ります

< 10月15日(金)17:30~19:00>

第1講:「3分法による仕訳と転記について」

< 10月22日(金)17:30~19:00>

第2講:「現金・預金・売上原価算出の仕訳について」

< 10月29日(金)17:30~19:00>

第3講:「売掛金・買掛金・その他の債権・債務について」

< 1 1 月 1 2 日 (金) 17:30~19:00>

第4講:「手形の処理・固定資産・資本の処理について」

< 1 1 月 1 9 日 (金) 17:30~19:00>

第5講:「費用と収益・税金・伝票の処理について」

< 1 1月26日(金)17:30~19:00>

第6講:「決算整理の処理・財務諸表の作成について」

その他						
テキスト	プリント・中央	·経済社『簿記講	義3級』			
参考文献						
関連科目						
開講日時	10/15 (金)	10/22 (金)	10/29 (金)	11/12 (金)	11/19 (金)	11/26 (金)
洲神口时	17:30~19:00					
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)					
欠席連絡先		ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00)				
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp					

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学		
科目名	[22] 戦後の日本経済・経営史	科目担当者	経済学部 経済学科		
(サブタイトル)	(戦後の日本経済の辿った道をみなおす)	(学部・学科・職・氏名)	教授 國井 法夫		
授業概要	高校日本史で勉強不足となりがちな、戦後の日本経済・経営について、政治の移り変わりととも に考えていく。				
授業方法 と留意点 日本史の勉強で不足しがちな部分である日本経済及び経営について終戦直後から現在に至る までをやさしく話す。					
		計 庫			

【募集定員人数18名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0 月 5 日 (火) 17:30~19:00>

第1講:「終戦直後日本の経済の状況と第1次高度経済成長」

- ①終戦直後の日本の経済は食糧不足、資材不足、工場、機械等すべてが不足していた。
- ②人々は、この状況をどう打開しようとしたか。
- ③日本経済の復興と成長はどのようなことがきっかけであったか。経済成長の原因は?
- ④日本の企業はどう対応したか?

< 1 0月19日 (火) 17:30~19:00>

第2講:「第2次高度経済成長期について」

- ①第1回東京オリンピック大会を境にして景気が悪化、その後再び高度経済成長を遂げた。この原因は?
- ②また、高度経済成長期が終焉する原因は?
- ③日本企業はどう対応したか?

< 10月26日 (火) 17:30~19:00>

第3講:「バブル経済と崩壊、その後の経済」

- ①バブル経済はなぜ起こったのか?
- ②1991年にバブル崩壊がおこる。この原因は?
- ③その後「失われた10年」あるいは「失われた20年」と言われる低成長期とは。

その他	なし。講義資料を配布する。			
テキスト	なし。講義の中で、適時紹介する。			
参考文献	日本経済史・日本経営史			
関連科目				
開講日時	10/5 (火) 10/19 (火) 10/26 (火)			
洲岬口吋	17:30~19:00			
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00)			
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp			

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学		
科目名(サブタイトル)	〔23〕地域振興と民俗文化との関わり	科目担当者	経済学部 経済学科 特任教授 鎌田 幸男		
授業概要	1960年代の高度経済成長は日本経済の復興に 概要を理解する。またそれは国民生活にどの 工業化は、その後深刻な社会問題を表面化さ	 二大きな役割を)ような影響を	:果たしたが、その歴史的変遷経過の :及ぼしたかを考える。そして急速な		
授業方法 と留意点	が抱える問題について考える。 1 日本経済の復興は、産業構造に大きな影響を与えたこと、また国民生活の向上と文化の大衆化に結びついたことを考える。				
	日常の暮らし、そして地域振興と民俗文(授 業	との関りを考 <i>;</i> 計 画	える。 		

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0月22日(金)17:30~19:00>

第1講:「日本経済の復興」

高度経済成長の歴史的変遷経過と日本経済の復興について学習する。

< 1 0月29日(金)17:30~19:00>

第2講:「社会の変化と民俗文化の関わり」

社会の変化と地域振興と民俗文化の関りについて学習する。

その他			
テキスト	使用しない。講義時に資料を配布する		
参考文献	講義の時間に紹介する。		
関連科目			
明娄口吐	10/22 (金) 10/29 (金)		
開講日時	17:30~19:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337 (平日9:00~17:00)		
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp	/ yuuki-sasaki@nau.ac.jp	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学		
科目名	〔24〕外国語と文化で学ぶ国際ビジネス	科目担当者	経済学部 経済学科		
(サブ・タイトル)		(学部・学科・職・氏名)	教授 坂元 浩一		
世界規模でのビジネスを現実に即して説明する。筆者の外国語学習(English et Français、 その他)、国際連合など国際機関勤務の経験、フランス・パリなどでのインタビュー、アジア を含む63か国を166回訪問した経験を反映した授業。専門分野は、海外投資論とマーケティン グ論である。					
授業方法 プリントを配布する。欧州や東京で収集したカタログや商品の実物も使う。英語と英語 以外の欧州の言語(英語、フランス語、スペイン語など)に関心のある方の受講を期待					
I KTI⊐E ⊢					

授 莱 計 迪

【募集定員人数18名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1 月 9 日 (火) 17:30~19:00>

第1講:「国際ビジネス、マーケティングの実際

[大学での講義、欧州・アジアなどでの調査] |

一般論に加えて、多くの事例を取り上げる。例えば、米国のスターバックスやマクドナルド、日本の ユニクロや無印良品。主な都市 (パリ、ロンドン、マドリード、ウィーン、東南アジア、東京) の 地図を使いながら、サーベイを行う。

< 1 1月16日 (火) 17:30~19:00>

第2講:「国際ビジネス、マーケティングの実際

「大学での講義、パリででの調査」」

他の事例として、ブランド大国フランスの首都パリ。高級チョコレート『王妃マリー・アントワネットのピストル』、『ロレーヌの真珠』など具体的な商品を題材として取り上げる。

その他					
テキスト					
参考文献					
関連科目					
開講日時	11/9 (火)	11/16 (火)			
	17:30~19:00				
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)				
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337 (平日9:00~17:00) E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp				

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

	大学等名 ノースアジア大学				
科目名 (サブタイトル)					
授業概要	情報化の進展に伴って、学校以外のさまざまな場で知識や技術を獲得できるようになるなか、学校の存在意義が問われています。昔から問われてきたこのテーマについて、イリッチの脱党校論をもとに検討します。				
授業方法 講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布し、それに沿って授業を進めていきますが、みなさんが議論する時間も持つ予定です。授業のテーマである学校の存在意義について、みなさんなりに考えておいていただきたいと思います。					

授 業 計 画

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 1 2月 2日 (木) 17:30~19:00>

第1講:「教育病理と脱学校論」

学校の急速な普及・拡大は、多くの国々で教育病理を生じさせ、学校改革や学校そのものの存在意義が問われることとなりました。なかでも、学校制度全体を廃絶するというイリッチの主張を取りあげ議論します。

< 1 2 月 9 日 (木) 17:30~19:00>

第2講:「なぜ脱学校は実現しないのか?」

イリッチは、学校に代わる教育の制度も提案しています。彼のことばを借りつつ、脱学校化した社会のイメージを描くとともに、なぜ現実には脱学校化が実現していないのか、なぜ学校が必要とされているのか検討します。

その他				
テキスト	特にありません。必要に応じて資料を配布します。			
参考文献	イヴァン・イリッチ『脱学校の社会』[The Deschooling Society] 東洋・小沢周三訳,東京創元社,1977.			
関連科目	現代社会			
88美口吐	12/2 (木) 12/9 (木)			
開講日時	17:30~19:00			
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	ノースア 電話:018-836-4337 E-mail: kyomu@nau.ac.jp	· · ·		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

授業概要 るときは時間が長く感じませんか。そこには、「時間とは何か」という難問が潜んでいます。 その「時間」を、あらためて考えてみましょう。 授業方法 いろいろな問題を提示していきますので、自分の問題として真剣に考えてみましょう。			大学等名	ノースアジア大学
授業概要 るときは時間が長く感じませんか。そこには、「時間とは何か」という難問が潜んでいます。 その「時間」を、あらためて考えてみましょう。 授業方法 いろいろな問題を提示していきますので、自分の問題として真剣に考えてみましょう。		〔26〕「時間」について考えてみる		<u> </u>
いろいろな問題を提示していきますので、自分の問題として真剣に考えてみましょう。				
と留意点				

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 1 2月 1日 (水) 17:30~19:00>

第1講:「「時間」はどこにあるのでしょうか?」

昨日の自分はどこへ行ってしまったのでしょうか。明日の自分はどこから来るのでしょうか。そもそも、 過去・現在・未来とはどういうことを意味しているのでしょうか。

< 1 2月 8日 (水) 17:30~19:00>

第2講:「どんなことにも必ず原因がある!」

「喧嘩が原因で、友達と連絡がとれない。」「おなかが痛い!昨夜冷たいものを食べすぎたからなぁ。」 出来事 (=結果)には、必ず原因があると考えられますが、果たして、その原因で正しいのでしょうか。

その他			
テキスト	講義資料を配布します。		
参考文献	講義の中で、適時紹介します。		
関連科目	哲学、倫理学、心理学、経済学		
開講日時	12/8 (水)		
洲神口时	17:30~19:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00)		
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp	/ yuuki-sasaki@nau.ac.jp	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学	
科目名	[27] 世界史と法学	科目担当者	法学部 法律学科	
(サブタイトル)	(欧米の歴史から国のあり方を問う)	(学部・学科・職・氏名)	教授 佐藤 寛稔	
法学、政治学、社会学において、国の成り立ちや歴史的な経緯を知ることは必須です。この授 授業概要 業では、近代市民革命期から現代までの歴史をふまえつつ、人間と権力のあるべき姿、人の共 生について検討します。				
授業方法 法や政治のさまざまな側面を扱います。中でも、国の成り立ちとの関りが最も深い、「憲法」を思考の軸とします。時事的な話題も取り上げます。新聞やテレビのニュースをよく見ておいてください。				
将 業 計 画				

技 来 計 世

【募集定員人数18名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0 月 2 日 (土) 13:00~14:30>

第1講:「平等にしたい、この世界」

世の中の「平等」が、本当の意味で平等といえるのかを、クイズ形式で問います。さらに、アメリカ独立宣言、奴隷制度、人種差別など歴史から、多様化が進む現代を見直しましょう。

<10月 2日(土)14:40~16:10>

第2講:「ぶっつぶしたい、その法律」

国の代表者が作った法律を、裁判官がなぜ無効にできるのでしょうか。イギリス、フランス、ドイツ、アメリカの歴史や民主主義の思想から、議会と司法の関係を国際的な視点で学びましょう。

その他					
テキスト	特になし。				
参考文献	適宜配布します。				
関連科目	世界史、日本史、現代社会、倫理、政治・経済	f、法学、政治学、社会学			
明禁口吐	10/2 (土)				
開講日時	$13:00\sim14:30$ $14:40\sim16:10$				
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)				
	ノースアジア大学				
欠席連絡先	電話:018-836-4337 (平日9:00~17:00)				
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp				

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名	[28] クイズで学ぶ法律学	科目担当者	法学部 法律学科
(サブ・タイトル)	(法律を学ぶおもしろさとメリット)	(学部・学科・職・氏名)	教授 道端 忠孝
授業概要	法律を学ぶということは、法律の条文の解釈をするということが中心であり、その法解釈のおもしろさを憲法、刑法、民法及び労働法の勉強をクイズ形式でお話しし、法律を学ぶメリットもお話ししたいと考えています。		
授業方法 と留意点	受講者の意見を聞きながら、受講者の意見	 見を反映してi	- 構義していきたいと思います。

授 業 計 画

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 10月 7日 (木) 17:30~19:00>

第1講:「クイズで学ぶ法律学①-法律を学ぶおもしろさとメリット (クイズで!)」 法律を学ぶおもしろさとメリットについて、クイズ形式で講義し、第2講以下の憲法、刑法、労働法を取り上げ、 これらの法律を学ぶおもしろさの導入にしたいと考えています。

< 10月14日(木)17:30~19:00>

第2講:「クイズで学ぶ法律学②-クイズで憲法を学ぶ」

憲法は、他の法令とは異なり、私達を守るための基本法です。私たち一人ひとりの個人の尊厳を守り、そのために私たちの基本的人権を守り、権力の分立を規定しています。これをクイズを入れて講義します。

< 10月21日(木)17:30~19:00>

第3講:「クイズで学ぶ法律学③-クイズで刑法を学ぶ」

刑法は、罪刑法定主義に基づき、犯罪と刑罰を規定し、何が犯罪で、それを犯すといかなる刑罰が科せられるかを定めていますが、その現実の適用は困難です。それをクイズを交えて講義します。

< 10月28日 (木) 17:30~19:00>

第4講:「クイズで学ぶ法律学④-クイズで学ぶ民法」

民法は、家族のことや日常の取引のこと、物や不動産についての権利などを定めていますが、クイズを交えて、結婚・離婚や相続のこと、種々の取引やその際の保証や担保のことなどをお話しします。

< 1 1月 4日 (木) 17:30~19:00>

第5講:「クイズで学ぶ法律学⑤-クイズで学ぶ労働法」

労働法は、労働基準法、労働組合法、労働関係調整法などからなりますが、会社に雇われて賃金をもらう弱い立場の労働者を保護しています。クイズを交えて労働者を保護する仕組みをお話しします。

その他					
テキスト	パワーポイントを使用して講義し、資料は配布します。				
参考文献	講義のときにお話	しします。			
関連科目	憲法、刑法、行政法、民法、労働法				
開講日時	10/7 (木)	10/14 (木)	10/21 (木)	10/28 (木)	11/4 (木)
洲神口时	17:30~19:00				
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)				
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00) E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp				

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

	大学等名 ノースアジア大学					
科目名	名 [29] 心理学でオセロを分析しよう 科目担当者 法学部 法律学科					
(サブタイトル)	げがい (分岐思考型ゲームの人間心理) (常・学科・職・氏的) 准教授 瀧澤 純					
授業概要 オセロなどのアナログゲームには、推論、判断、感情のやりとり、駆け引きなどの心理学が関係します。これらを学び、接客、対人ケア、勝負事、トラブル回避など、普段の生活へ応用することを目指します。						
授業方法 瀧澤のゼミで行っている研究を授業にしました。全ての回が、ゲームのルール説明、ゲームの実施、心理学的な知見の紹介、ゲームの再実施という順で行われます。事前の学 習は必要ありません。						
TW 44 = 1 TET						

授業計画

【募集定員人数50名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1月20日(土)13:30~15:00>

第1講:「『オセロ』とひらめき」

オセロ、ハノイの塔、ホビットとオーク問題を題材に考えます。人の当たり前の考え方が、適切な行動 選択を妨害することがあります。学習心理学や社会心理学における「目標志向性」が関連します。

< 1 1月20日(土)15:15~16:45>

第2講:「『3コマ並べ』と見た目の簡潔さ」

ドットアンドボックス、〇×並べ、3コマ並べのゲームの構造を分析します。相手を罠にはめ、思考の落とし 穴を作る方法を検討します。知覚心理学や認知科学における「アフォーダンス」「ゲシュタルト」が関連し ます。

その他			
テキスト	特にありません。必要に応じて資料を配布します。		
参考文献	授業中に紹介します。		
関連科目	公民(現代社会、倫理、政治・経済)、学習心理学、社会心理学、認知科学、知覚心理学		
開講日時	11/20 (土)		
	13:30~15:00	15:15~16:45	
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
	ノースアジア大学		
欠席連絡先	電話:018-836-4337 (平日9:00~17:00)		
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名	〔30〕選ぶつもりが制度に選ばされていた!?	科目担当者	法学部 法律学科
(サブ・タイトル)	(日本、ドイツ、アメリカ選挙と政党の新制度論的比較)	(学部・学科・職・氏名)	講師 寺迫 剛
授業概要	今年は知事選に衆院選と、たしかに私達は当たり前のように選んでいます。しかし実際には、 選挙制度によって結果は大きく違いうることが、アメリカ大統領選挙やドイツ連邦議会選挙と 比較することで明らかになります。		
授業方法 と留意点 このシラバス執筆時点で、日本の衆院選の日程はまだ確定していない一方、これに相当するドイツ連邦議会選挙の日程は今年9月で確定しています。なぜなら両国で議会解散についての制度が異なるからで、選挙結果にも大いに影響します。果たして、授業当日の時点で衆院選は実施されているのか、いないのか?いずれにしても、状況に合わせてライブ感のある授業を展開します。			

授 業 計 画

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0月 5日 (火) 17:30~19:00>

第1講:「議院内閣制と二元代表制、首相と知事と大統領」

秋田県知事や秋田市長はみんなの1票で直接選びましたが、菅総理はどうでしょうか?それではアメリカのバイデン大統領は?ドイツのメルケル首相は?国のリーダーの選び方と、それに政党がどのように関わっているかについての授業です。

< 1 0 月 6 日 (水) 17:30~19:00>

第2講:「小選挙区制と比例代表制、組み合わせ方で結果はまるで違う!」

日本の衆議院もドイツの連邦議会も、小選挙区制と比例代表制を組み合わせた選挙制度ですが、まさに「似て非なるもの」です。また、日本では「うちわ」を配るとアウトですが、ドイツで政党のロゴ入りのボールペンやライター、子供に風船まで配ってもOKです。このような制度の違いについての授業です。

その他			
テキスト	こちらでレジュメを用意します。		
参考文献	『政府間関係の多国間比較』(秋月謙吾・城戸英樹編、2021、慈学社) 第2章「ドイツ連邦制の制度発展-新型コロナ危機にも耐え抜く連邦と16州の協働体制」		
関連科目	政治学、行政学、地方自治論、公共政策論		
開講日時	10/5 (火)	10/6 (水)	
	17:30~19:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337 (平日9:00~17:00)		
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名	[31] Bonjour!フランス語と体験!	科目担当者	法学部 国際観光学科
(サブタイトル)	(フランス語の言語に触れてみよう)	(学部・学科・職・氏名)	准教授 デファルコ・リーアアン
授業概要	世界の最も美しいフランス語の基本を学びましょう!授業をおわりまでに簡単な会話をフランス語でできるようになります。		
授業方法 グループワークとゲームを多用し、外国語に興味のある人におすすめします。フランス 語の会話が中心です。英単語の大部分はフランス語に基づいていますので、英語の勉強 にもメリットがあります。			
155 Alk = 1			

授 業 計 画

【募集定員人数10名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0月15日(金)17:30~19:00>

第1講:「フランス語入門①」

まずアルファベットと発音の準備します。そして、挨拶と、自己紹介を学び、最終的に個人情報と気 分を伝えるようになります。

< 1 0月19日 (火) 17:30~19:00>

第2講:「フランス語入門」

前の授業の復習します。そして、学校生活と職業の勉強がはじまります。その後、 $1\sim 1$ 0の数字を数え、最終的に自分の好みを言えるようになります。

その他			
テキスト	プリントを配布します。		
参考文献	特になし		
関連科目	英語、スペイン語、イタリア語、ポルトガル語		
開講日時	10/15 (金)	10/19 (火)	
	17:30~19:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00)		
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名 (サブタイトル)	[32] 言語と世界 (話す言語により見える世界が変わる?!)	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	法学部 国際観光学科 准教授 三浦 薫
授業概要	世界中の言語はそれを話す人々の文化や習慣によって作られてきたものであり、単なる道具ではありません。言語の持つ世界観を学びましょう。英語を学ぶのが日本人にとって難しい理由もわかるかもしれません。		
授業方法 と留意点 一方的に講義をすすめるよりは、参加高校生に「考えてもらう機会」を提供しながら、 進めていきたいと思います。考えてみたこともなかったことを考えてみる2時間になれば よいです。			

授 業 計 画

【募集定員人数18名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0 月 7 日 (木) 17:30~19:00>

第1講:「バイリンガルの人は多重人格?」

同じ一人の人が、違う言語を話すとき、その言語によって性格が変わることがあるのですが、信じられますか?果たしてありうるのか、あるとすればその理由は何か考察してみましょう。

< 10月14日(木)17:30~19:00>

第2講:「言語によって世界観が変わる?」

世界中にある7000もの言語には、それぞれの文化や習慣が反映されています。ですから、言語を学ぶということはその世界観を学ぶことになり、話す言語により世界観も変わることを検証してみましょう。

その他			
テキスト			
参考文献			
関連科目			
開講日時	10/7 (木)	10/14 (木)	
	17:30~19:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00) E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名(サブタイトル)	〔33〕エアラインサービス	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	法学部 国際観光学科 教授 横田 恵三郎
授業概要	航空機の歴史的発展を振り返りながら、航空業務をチームで支えている人々とりわけ「空港女子」にスポットライトを当て、高校生の皆さんが航空に興味を持ち将来の夢を大きく拡げるきっかけを作る内容となっています。		
授業方法 画像や映像を多用し、高校生の興味・関心を引き出すよう工夫しています。将来CAやGS と留意点 になることを選択の一つに考えている人は是非受講してください。			
	授業	計画	

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0月26日 (火) 17:30~19:00>

第1講:「空を飛ぶ夢を追い続けた人々

~飛行機はなぜ浮いて、なぜ飛べるの?~1

初めて空を飛んだ人類はライト兄弟だと思われがちですが、果たしてそうでしょうか?あくなき挑戦をし続けた人々を紹介し航空ビジネスが進化した道のりを辿っていきます。

< 1 1月 2日 (火) 17:30~19:00>

第2講:「空港女子の仕事をとおしてエアラインサービスを考えよう」

飛行機はパイロットだけで運航されるわけではありません。たくさんの仕事があって大きなチームが 連携して安全・安心な旅をお客様に提供しています。近年では航空や空港で活躍する女性が急激に増 えています。「空港女子」の今を探ります。

その他			
テキスト	プリントを配布します。		
参考文献	都度、授業の中で紹介します。		
関連科目			
開講日時	10/26 (火)	11/2 (火)	
用語口时	17:30~19:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00)		
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp	/ yuuki-sasaki@nau.ac.jp	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名	〔34〕チェコ語・チェコ文化入門	科目担当者	法学部 国際観光学科
(サブタイトル)	(中央ヨーロッパの言語と文化に触れてみよう)	(学部・学科・職・氏名)	講師 半田 幸子
授業概要	授業概要 ヨーロッパの中央に位置する小国チェコの言語と文化について、スライドや映像を用いて学びます。チェコ語のアルファベットや発音とあいさつ表現、チェコの代表的な表現文化に関するお話が中心です。		
授業方法 全2回の講義形式の授業です。それぞれ一回ずつ、チェコの言語と文化の導入部分を学びます。講義中心ですが、受講生の人数や雰囲気によっては、受講生の皆さんと対話しながら、楽しく学びたいと考えています。			
		計 面	

【募集定員人数10名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0月 1日(金)17:30~19:00>

第1講:「チェコ語のアルファベットと発音、あいさつ表現を学ぼう」

まず、おそらく一度もみたり聞いたりしたことがないであろうチェコ語のアルファベットと発音を 学びます。その後、旅行でも役立つごく簡単なあいさつ表現をいくつか実際に発音してみましょう。

< 1 0 月 8 日 (金) 17:30~19:00>

第2講:「チェコのアニメーションを観ながら、実際の発音に触れてみよう」 前の週で勉強したチェコ語の発音やあいさつ表現を耳で確かめ、チェコ文化に触れることを目的に、 日本のアニメとは一味違うチェコアニメーションを鑑賞します。観賞後、チェコのアニメや歴史に ついての解説を加えます。

その他				
テキスト	授業内で、プリントを配布します。			
参考文献	授業のなかで、紹介します。			
関連科目	英語、地歴・公民、歴史、美術			
10/1 (金) 10/8 (金)		10/8(金)		
開講日時	17:30~19:00			
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00)			
E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp		• • •		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名			法学部 国際観光学科
(サブ・タイトル)	[35] 文学でたどる世界遺産の旅 II	(学部・学科・職・氏名)	教授 橋元 志保
授業概要 ご一緒に、美しい世界遺産と文学をめぐる旅に出かけてみませんか。今回は、「海との結婚」で生まれた水の都ヴェネツィアをはじめとする、自然と文化の融合による美しさを誇る世界遺産を、取りあげてみたいと思います。			
授業方法			
授 業 計 画			

【募集定員人数24名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0月30日(土)13:00~14:30>

第1講:「日本の神話と厳島神社・宗像大社(沖ノ島)他」

アマテラスとスサノオノミコトが行った「誓約」から生まれた、三柱の美しい女神たちを知っていますか? 古代から崇敬を集めてきた宗像三女神の物語を読み解きながら、厳島神社他の世界遺産をめぐります。

< 1 0月30日(土)14:45~16:15>

第2講:「水の都ヴェネツィアとシェイクスピアのロンドン」

水の都、ヴェネツィア。様々な物語・映画の舞台ともなった、美しい都ヴェネツィア他の世界遺産をめぐり ながら、シェイクスピアの作品の中でも人気の高い『ヴェニスの商人』を味読しましょう。

その他			
テキスト	授業時に資料を配布します。		
参考文献			
関連科目	日本史・世界史・文学国語		
眼業口吐	10/30 (土)		
開講日時	13:00~14:30	14:45~16:15	
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
	ノースアジア大学		
欠席連絡先	電話:018-836-4337 ((平日9:00~17:00)	
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名 (サブタイトル)	[36] ディズニーランドの観光学	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	法学部 国際観光学科 准教授 井上 寛
授業概要 東京ディズニーランドは、千葉県にある誰が訪れても楽しむことができる、人気のテーマパークです。その秘密は、一体どこにあるのでしょうか?観光学の視点から学んでみましょう。			
授業方法 パワーポイントの映像やガイドブックを見ながら、観光学についてわかりやすく説明し と留意点 ます。資料は当日配布します。			

【募集定員人数18名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0 月 1 日 (金) 17:30~19:00>

第1講:「ディズニーランド誕生秘話」

ウォルトディズニーはなぜ、アメリカのカルフォルニア州にディズニーランドを作ったのか。そして 、現在からおそよ40年前に、浦安に誕生した誕生した東京ディズニーランド。グローバルに成長す るまでのヒストリーを観光学の視点から学びます。

< 1 0月 8日 (金) 17:30~19:00>

第2講:「どんな人でも楽しめるディズニーの魔法」

ディズニーランドは、大人でも子供でも楽しむことができるのはなぜでしょうか?どんな人でも楽しむことができる旅行を考える「ユニバーサルツーリズム」や、ディズニーランドにおけるホンモノとニセモノとは何かについて一緒に考えてみましょう。

その他				
テキスト	毎時間資料を配布します			
参考文献	授業内で紹介します			
関連科目	地理、政治・経済、現代社会			
10/1 (金) 10/8 (金)		10/8 (金)		
開講日時	17:30~19:00			
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00)			
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp			

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

ジブリアニメの舞台を旅する観光学	科目担当者	法学部	国際観	光学科
	(学部・学科・職・氏名)	准教授	井上	寛
トトロがねこバスを待っている「稲荷前」のバス停は、60年後の現在はどうなっているので 授業概要 しょうか?アニメに登場する、ステキな場面を訪ねながら、観光学の視点から一緒に楽しんで みましょう。				
授業方法 と留意点 ジブリアニメの映像を見ながら、観光学についてわかりやすく説明します。地図などの 資料は当日配布します。				
,	か?アニメに登場する、ステキな場面を ょう。 アニメの映像を見ながら、観光学につ	か?アニメに登場する、ステキな場面を訪ねながら、 ょう。 アニメの映像を見ながら、観光学についてわかりや	か?アニメに登場する、ステキな場面を訪ねながら、観光学の視 ょう。 アニメの映像を見ながら、観光学についてわかりやすく説明	か?アニメに登場する、ステキな場面を訪ねながら、観光学の視点から- ょう。 アニメの映像を見ながら、観光学についてわかりやすく説明します。

授 業 計 画

【募集定員人数18名】先着順で募集を締め切ります

< 10月30日(土) 9:30~11:00>

第1講:「ジブリアニメに登場する、美しい日本の風景を旅する」

「となりのトトロ」、「おもひでぽろぽろ」、「崖の上のポニョ」など、みなさんの知っているジブ リに出てくる、美しい日本風景を尋ねます。バーチャル旅行に出かけながら、コンテンツツーリズ ム、景観論などの視点から観光を楽しく学びます。

< 1 0月30日(土)11:10~12:40>

第2講:「ジブリアニメに登場する「まち」を旅する」

「耳をすませば」、「猫の恩返し」、「コクリコ坂から」など、ジブリ映画に登場する「まち」をブラタモリのように地図を見ながら、旅をしてみましょう。アーバンツーリズムや、最近注目されているマイクロツーリズムの視点から、観光を学んでみましょう。

その他			
テキスト	毎時間資料を配布します		
参考文献	授業内で紹介します		
関連科目	地理、政治・経済、現代社会		
88 - # 12 n+	10/30 (土)		
開講日時	9:30~11:00	11:10~12:40	
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00) E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名(サブタイトル)	〔38〕AIとロボット、プログラミングの基礎	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	法学部 国際観光学科 准教授 瀧森威
授業概要 情報やITの分野においては、AI、ロボット、IoT、ウェアラブル、ビッグデータは重要なキーワードとなってきている。その技術動向の解説とプログラミングの基礎であるフローチャートの作成について学ぶ。			
授業方法 情報・ITの進展とプログラミングという観点で、わかりやすく講義します。自分が知 と留意点 りたいことは、積極的にリクエストしてください。			
		画	

< 1 0月21日 (木) 17:30~19:00>

第1講:「AIとロボット技術について」

AIとロボットの技術の進歩について学習すると同時に、IoT・ウェアラブル・ビッグデータの知識も学ぶ。

後半は、プログラミングの基本であるアルゴリズムとフローチャート作成について学ぶ。

< 10月28日 (木) 17:30~19:00>

第2講:「プログラミングの基本」

前回に続き、プログラミングの基本であるアルゴリズムとフローチャート作成について学ぶ。

その他				
テキスト	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。			
参考文献	適宜紹介します。			
関連科目	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。			
88巻口吐	10/21 (木) 10/28 (木)			
開講日時	9:00			
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337(平日9:00~17:00) E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp			
欠席連絡先	電話:018-836-4337(平	日9:00~17:00)		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名	〔39〕サイバー攻撃、セキュリティ、VR	科目担当者	法学部 国際観光学科
(#ブタイトル)	(bb) yelve stay, creating the	(学部・学科・職・氏名)	准教授 瀧森威
授業概要 ITや情報技術、通信技術が飛躍的に進化している。一方でIT基盤を脅かす脅威が存在している。この脅威の知識・現状について、ビデオを視聴しながら解説をします。最新の I T技術を駆使した、VR (バーチャルリアリティー)を活用した観光の新しいスタイルが注目されています。観光業界ではどのように活用されているのか体感しましょう。			
授業方法 と留意点	情報・IT・VRの進展とセキュリティというですく講義します。	観点で、毎回も	ごデオを使用してわかりや
一一一			

授 莱 計 迪

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1 月 1 8 日 (木) 17:30~19:00>

第1講:「ウィルス・サイバー攻撃、内部不正・情報漏えい編」

標的型サイバー攻撃に備えたマネジメント、攻撃メールの手口と対策、パソコン乗っ取りの脅威と対策。 情報を漏らしたのは誰だ?新入社員が知るべき情報漏えいの脅威、スマホ乗っ取りの脅威と対策。

< 1 1月25日 (木) 17:30~19:00>

第2講:「VRによる仮想観光」

基礎的な知識として、情報やITの技術の進化を解説する。観光地の仮想体験をVRをとおして行うことができるようになってきている。VRを利用した仮想観光について詳しく解説します。

その他				
テキスト	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。			
参考文献	適宜紹介します。			
関連科目	講義内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。			
明華口吐	11/18 (木) 11/25 (木)			
開講日時	17:30~19:00			
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337 (平日9:00~17:00) E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp			
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp / y	yuuk1-sasak1⊌nau. ac. jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学
科目名	[40] ホスピタリティ&コミュニケーション	科目担当者	法学部 国際観光学科
(サブ・タイトル)	<11月土曜開催>(明日の私はもっといい)	(学部・学科・職・氏名)	教授 千葉 隆一
授業概要	個人の生活ばかりでなく企業活動でも高質なホスト 例からホスピタリティの重要性を学び、社会に出て 理論と演習を通して習得します。		
授業方法 と留意点	理論としての「ホスピタリティ&コミュニケーシ に移し、身に付けていく授業です。ゲームやグ 姿勢が求められます。		
	安労がかめり40より。 将 業 計	画	

【募集定員人数15名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1月27日 (土) 13:00~14:30>

第1講:「ホスピタリティ」

ホスピタリティ "Hospitality"をあらわす日本語に最も近い表現は"親切なおもてなし"です。ホスピタリティという言葉のもつ意味を理解し、私たちの生活や航空をはじめとするサービス業におけるその重要性を理解しましょう。

< 1 1月27日(土)14:40~16:10>

第2講:「より良いコミュニケーションの為に」

社会人として必要な基礎的な資質や能力を身に付け、私生活や将来どんな仕事に就いても役に立つ 人間力(コミュニケーション力など)を学び(磨き)ます。

その他				
テキスト	テキストは使用しません。資料は当日配布します。			
参考文献	適宣紹介します。			
関連科目				
BB ≕# □ n±	11/27 (土)			
開講日時	13:00~14:30	14:40~16:10		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	ノースアジア大学			

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学	
科目名 (サブタイトル)	[41] ホスピタリティ&コミュニケーション <12月金曜開催> (明日の私はもっといい)	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	法学部 国際観光学科 教授 千葉 隆一	
個人の生活ばかりでなく企業活動でも高質なホスピタリティが求められます。エアラインの事例からホスピタリティの重要性を学び、社会に出て役立つコミュニケーションスキルについて理論と演習を通して習得します。				
授業方法 と留意点	理論としての「ホスピタリティ&コミュニケーシに移し、身に付けていく授業です。ゲームやグ 姿勢が求められます。			
	授業計	画		

【募集定員人数24名】先着順で募集を締め切ります

< 1 2月10日 (金) 17:30~19:00>

第1講:「ホスピタリティ」

ホスピタリティ "Hospitality"をあらわす日本語に最も近い表現は"親切なおもてなし"です。ホスピタリティという言葉のもつ意味を理解し、私たちの生活や航空をはじめとするサービス業におけるその重要性を理解しましょう。

< 1 2 月 1 7 日 (金) 17:30~19:00>

第2講:「より良いコミュニケーションの為に」

社会人として必要な基礎的な資質や能力を身に付け、私生活や将来どんな仕事に就いても役に立つ 人間力(コミュニケーション力など)を学び(磨き)ます。

その他			
テキスト	テキストは使用しません。資料は当日配布します。		
参考文献	適宣紹介します。		
関連科目			
開講日時	12/10 (金)	12/17 (金)	
	17:30~19:00		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
欠席連絡先	ノースアジア大学 電話:018-836-4337 (平日9:00~17:00) E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

大学等名 日本赤十字秋田看護大学						
科目名	[42] 高校生のための看護学入門 科目担当者 看護学部 看護学科					
(サブタイトル)	(サブタイトル) (「生きる」を支える人になる) (端・蝌・鷺・斑) 特任教授 小笹 典子(計2名)					
授業概要 各専門領域の看護を紹介することで、看護のこころ、ケアについて理解と関心を深める。						
授業方法 と留意点 講義はオムニバス形式で下記の担当者が行います。						

授業計画

【募集定員人数50名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1月13日(土)13:30~15:00>

第1講:「コロナ時代に求められる養護教諭の活動」

特任教授 小笹 典子

養護教諭は、固有の活動と共に時代の変化に即応した新たな活動を展開していることについて理解 を深めます。

< 1 1月13日(土)15:15~16:45>

第2講:「高校生のための災害看護学「日本赤十字社による災害救護活動」」 講師 新沼 剛

東日本大震災を事例に、日本赤十字社の災害救護活動を概観し、災害時における看護師の役割に ついて理解を深めます。

その他			
テキスト	講義の内容をまとめたプリント教材を毎回配布します。 授業のなかで紹介します。		
参考文献			
関連科目			
明業口吐	11/13 (土)		
開講日時	13:30~15:00 15:15~16:45		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)		
欠席連絡先	日本赤十字秋田看護大学		
	電話:018-829-2229(平日9:00~17:00) E-mail: conso@std.rcakita.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

(サブタバル) [43] パッケージデザインとは? (第・第・職・略) 教授 孔 鎭烈 我々の身の回りにあるパッケージデザインの事例からパッケージの機能と役割を理解する。 また、パッケージデザインは、その国や地域の生活習慣と文化が密接に関係していることを理解する。 投業方法	大学等名 秋田公立美術大学					
授業概要 。 また、パッケージデザインは、その国や地域の生活習慣と文化が密接に関係していることを理解する。		[43] パッケージデザインとは?				
授業方法 大極光は 理念 (講義) 学習 (制作) 講郭の法れる行為	******** また、パッケージデザインは、その国や地域の生活習慣と文化が密接に関係していること					
本授業は、理論(講義)、演習(制作)、講評の流れで行う。 と留意点						

【募集定員人数10名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0 月 1 6 日 (土) 9:30~11:00>

第1講:「パッケージデザインの概念を理解する」

パッケージデザインの機能と役割を理解し、なぜパッケージデザインが必要なのかを講義する。

< 1 0月16日(土)11:10~12:40>

第2講:「パッケージデザインを制作する」

第1講で学んだパッケージデザインの概念を基に自分が考えるパッケージデザインを制作する。

	T			
その他				
テキスト	なし			
参考文献	パッケージデザインマーケティング(日本能率協会マネジメントセンター)			
関連科目	ブランディングデザイン演習			
阿娄口吐	10/16 (土)			
開講日時	9:30~11:00	11:10~12:40		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
秋田公立美術大学 企画課				
欠席連絡先	電話:018-888-8478(平日8:30~17:15) E-mail: kikaku@akibi.ac.jp			
	前日までに欠席連絡(日曜日開催	の授業の場合は、金曜日までに)		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

	大学等名 聖霊女子短期大学				
科目名	科目名 [44] 食品と栄養の基礎知識 科目担当者 生活文化科 健康栄養専攻				
(サブタイトル)	栄養士、管理栄養士、栄養教諭の仕事を理解するために	(学部・学科・職・氏名)	教授 塚田 三香子 (計4名)		
授業概要 栄養士養成課程で学ぶ栄養学、食品衛生学、給食管理、調理学といった分野について、基礎的で簡単な実験や演習も取り入れながら解説。各講義で栄養士、管理栄養士、栄養教諭の業務と講義の関連についても説明。					
授業方法 と留意点 と留意点 授業の目的は高校生向けに食品と栄養に関する正しい知識を伝え、食生活に興味を持ってもら うことである。資料は講義の前にプリントとして配付する。筆記用具を持参してほしい。第1 ~第4講のうち、第3、4講は聖霊女子短期大学で行う。					

授 業 計 画

【募集定員人数18名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0 月 9 日 (土) 13:00~14:30> 講師 浅野 純平

第1講:「健康と栄養」

身体と栄養素について学び、実際に体組成計(体重計に筋肉量の測定機能がついた計器)を用いて自己の身体を把握し、栄養状態について考えます。また、スポーツ栄養学の基礎を学習します。

<u><10月 9日(土)14:45~16:15></u> **教授 塚田 三香子**

第2講:「**食**の安全を守るために」

食品の安全をおびやかすもの(リスク)にはどのようなものがあり、私たちはこれを避けるためにどのような対策を行っているのでしょうか。食品の安全を守るための様々な技術、制度を知りましょう。

<u>< 1 1月 6日(土) 13:00~14:30></u> 講師 伊藤 雅子

第3講:「給食を提供するということ」

給食を提供する対象者によって栄養士の仕事は多岐にわたっています。安全でおいしい食事を提供する 方法について学びましょう。 (会場:聖霊女子短期大学、集団調理の機器見学含む)

<u>< 1 1 月 6 日 (土) 14:45~16:15</u>> **教授 髙山 裕子**

第4講:「こどもの食と栄養」

こどもの健やかな成長・発達に欠かせない食と栄養について学びます。そして「幼児向けのおやつ」を 作ってみます。(会場:聖霊女子短期大学、調理実習のためにエプロン・三角巾持参すること)

その他	11/6 (土) の第3・4講は聖霊女子短期大学を会場に開講します。 持参品:11/6 (土) エプロン・三角巾 情報:聖霊女子短期大学 秋田市寺内高野10-33 ※秋田駅西口より秋田中央交通バス 土崎方面(新国道経由)「高野二区」下車(340円)				
テキスト	配付資料				
参考文献	定めない				
関連科目	生物 化学 家庭科 保健体育				
開講日時	10/9 (土) 11/6 (土)			(土)	
用語 口时	13:00~14:30	14:45~16:15	13:00~14:30		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階) 聖霊女子短期大学 P201、試食室、調理室				
欠席連絡先	聖霊女子短期大学				
	電話:018-845-411	1 (平日9:00~17:00)	E-mail: tandaijimu@a	kita-seirei.ac.jp	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	日本赤十字秋田短期大学		
科目名	〔45〕高校生のための介護福祉入門	科目担当者	介護福祉学科		
(サブタイトル)	(介護におけるコミュニケーションと介護レクリエーション)	(学部・学科・職・氏名)	講師 及川 真一(計2名)		
授業概要	介護や高齢者に対する基礎知識を学び、コミュニケーションとレクリエーションの意義と役割 について解説していきます。				
授業方法 と留意点 講義と演習を組み合わせながら授業を進めていきます。					

授 業 計 画

【募集定員人数18名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0月23日 (土) 13:00~14:30>

第1講:「動機付け、意思決定をするためのコミュニケーション」 講師 及川 真一

介護のコミュニケーション基本技術(受容、共感、傾聴、距離感)について学びます。

< 1 0月23日(土)14:45~16:15>

第2講:「生活の中の喜びや楽しみを見いだすためのレクリエーション」 講師 佐藤 沙織

生活を楽しく豊かにするという視点から、レクリエーション素材・プログラムについて体験を 通して学びます。

その他				
テキスト	講義の内容をまとめたプリント教材を毎回配布	します。		
参考文献	授業の中で紹介します。			
関連科目				
88美巾吐	10/23 (土)			
開講日時	13:00~14:30	14:45~16:15		
会場	カレッジプラザ (秋田市中通2丁目1-51 明徳館ビル2階)			
欠席連絡先	日本赤十字秋	田短期大学		
	電話:018-829-2229 (平日9:00~17:00	O) E-mail: conso@std.rcakita.ac.jp		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋田職業能力開発短期大学校		
科目名	〔46〕高校生のための人工知能入門	科目担当者	電子情報技術科		
(サブ・タイトル)	(人工知能が描くこの世に存在しない画像)	(学部・学科・職・氏名)	講師 中村 俊也		
授業概要	人工知能の技術は私たちの生活に浸透しつつあります。人工知能の中でも顔認証や自動運転等に 授業概要 活用されている画像認識の技術にスポットをあて画像からモノを認識する仕組みや関連する最新 技術について学びます。				
授業方法 と留意点					
		計画			

【募集定員人数10名】先着順で募集を締め切ります

< 1 0 月 3 1 日 (日) 9:30~11:00>

第1講:「人工知能入門」

「人工知能とは?」という内容から高校数学の知識で理解できる人工知能の仕組みについて解説します。

< 10月31日(日)11:10~12:40>

第2講:「人間の視覚野と画像認識」

顔認証などの画像認識技術には人工知能を実現するための手法が利用されます。 この手法は、人間がモノを 認識する視覚野の働きをヒントにしています。 「画像からどのようにモノを認識するのか?」などの仕組みを解説します。

< 10月31日(日)13:20~14:50>

第3講:「画像認識技術の体験」

簡単なプログラミング実習を通して画像認識の技術を体験します。

< 10月31日(日)15:00~16:30>

第4講:「画像生成技術の体験」

近年、人工知能がこの世の中には存在しないフェイク画像を生成する技術が注目を集めています。 簡単なプログラミング実習を通して人工知能を利用した画像生成技術を体験します。

その他	この授業は、秋田職業的	能力開発短期大学校を会場					
ての他	昼食を持参ください。	(昼食時間12:40~13:2	0)				
テキスト							
参考文献							
関連科目							
開講日時		(日)					
刑ണ口时	9:30~11:00	11:10~12:40	$13:20\sim 14:50$	15:00~16:30			
		秋田職業能力開発短	期大学校 408教室				
会場	住所:大館市扇田道下6-1						
	(秋北バス「市役所前」バス停より徒歩15分)						
 欠席連絡先		秋田職業能力開	月 発短期大学校				
八角建附元	電話:0186-42-5	600 (平日9:00~17:00)	E-mail: akita-coll	ege03@jeed.go.jp			

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

_		大学等名	秋田職業能力開発短期大学校		
科目名	〔47〕木造住宅の設計からCG作成を体験	科目担当者	住居環境科		
(サブタイトル)	(設計の方法とCGの制作)	(学部・学科・職・氏名)	能開教授 小林 健		
授業概要	授業概要 日本における住宅総数に占める木造住宅の割合は約6割と言われています。二級建築士の実技試験でも木造の設計が出題されています。本講座では、床面積、敷地面積、家族構成など与えられた設計条件の中で住宅を設計する手法を学び、完成したプランをコンピュータグラフィックス(CG)で再現します。				
授業方法 と留意点	1講と2講はフリーハンドによる設計を行いまっパソコンでCGを作成します。筆記用具を持参		。3講、4講ではそのエスキスを元に		
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	計画			

【募集定員人数10名】先着順で募集を締め切ります

< 10月30日(±) 9:30~11:00>

第1講:「住宅設計の基本」

与えられた設計条件を満たす住宅はどうやって設計するのでしょう。 ここでは、木造二階建住宅の簡単な設計方法を解説し、1階のプランを一緒に作成してみましょう。

< 10月30日(±)11:10~12:40>

第2講:「住宅設計」

ここでは、2階のプランをそれぞれ自由に設計してみましょう。

< 10月30日(+)13:20~14:50>

第3講:「3Dマイホームデザイナーで立体化①」

1・2講で作成した設計をコンピュータ上で立体化してみましょう。

使用するソフトはメガソフト社の「3DマイホームデザイナーPR09」です。

パズル感覚で部屋を配置し、特に細かい作業をしなくても素早く立体化したデータが作れます。

< 10月30日(±)15:00~16:30>

第4講:「3Dマイホームデザイナーで立体化②」

室内の照明器具、家具、そして植栽やカーポート、スロープなどの外構も作成してみましょう。

その他	この授業は、秋田職業能力開発短期大学校を会場に開講します。 昼食を持参ください。(昼食時間12:40~13:20)				
テキスト	自作テキスト				
参考文献	なし				
関連科目	建築計画、建築法規、建	L 築構造等			
開講日時	10/30 (土)				
洲岬口时	9:30~11:00	11:10~12:40	13:20~14:50	15:00~16:30	
会場	秋田職業能力開発短期大学校 221教室 住所:大館市扇田道下6-1 (秋北バス「市役所前」バス停より徒歩15分)				
欠席連絡先		秋田職業能力開	界 発短期大学校		
入师廷相无	電話:0186-42-56	600 (平日9:00~17:00	E-mail: akita-coll	ege03@jeed.go.jp	

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋 田 大 学			
科目名	[48] 秋田の今とこれから	科目担当者	教育文化学部 地域文化学科			
(サブタイトル)	<県北会場>	(学部・学科・職・氏名)	准教授 臼木 智昭			
授業概要	少子・高齢化が進む秋田の「今とこれから」について解説します。秋田が直面する課題 や、秋田の産業のこれから、地域活性化に向けた取り組みなどについて、最新のデータ や具体的な事例を交えながらお話します。					
授業方法 と留意点 パワーポイントのスライドを使って授業を進めます。 地域課題とその解決に関心がある生徒であれば、文系・理系を問わず受講を歓迎し ます。						
	120 111	⊕L oas				

授 業 計 画

【募集定員人数20名】先着順で募集を締め切ります

< 10月17日(日)11:10~12:40>

第1講:「秋田の課題」

最新のデータをもとに、秋田県が直面する課題を解説します。

 $< 1 0 月 1 7 日 (日) 13:20 \sim 14:50 >$

第2講:「秋田の産業-今とこれから-」

秋田県の産業はどのような状況にあって、これからどうなっていくのかを解説します。

< 10月17日(日)15:00~16:30>

第3講:「地域活性化に向けた取り組み」

地域活性化に向けた秋田県内の取り組みを紹介します。

	この授業は、 秋田県立能代 高	海学校 を会場に開講します。			
その他	住所:能代市字高塙2-1				
	10/17(日)は昼食を持参く	ださい。(昼食時間 12:40~	13:20)		
テキスト	授業の内容をまとめた資料を	配布します。			
参考文献	授業の中で紹介します。				
関連科目	現代社会、政治・経済				
開講日時	10/17 (日)				
	11:10~12:40	13:20~14:50	15:00~16:30		
会場	秋田県立能代高等学校				
	秋田大学 手形キャンパス				
欠席連絡先	電話:018-889-31	91(秋田大学 総合学務課 平	至日9:00~17:00)		
		E-mail: conso@jimu.akita-u.a	с. јр		

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	秋 田 大 学		
科目名	[49] 秋田の今とこれから	科目担当者	教育文化学部 地域文化学科		
(サブタイトル)	<県南会場>	(学部・学科・職・氏名)	准教授 臼木 智昭		
授業概要	少子・高齢化が進む秋田の「今とこれから」について解説します。秋田が直面する課題 業概要 や、秋田の産業のこれから、地域活性化に向けた取り組みなどについて、最新のデータ や具体的な事例を交えながらお話します。				
授業方法					
	140 414	- L			

授 業 計 画

【募集定員人数20名】先着順で募集を締め切ります

< 10月16日(±)11:10~12:40>

第1講:「秋田の課題」

最新のデータをもとに、秋田県が直面する課題を解説します。

< 10月16日(土)13:20~14:50>

第2講:「秋田の産業一今とこれから一」

秋田県の産業はどのような状況にあって、これからどうなっていくのかを解説します。

< 10月16日(±)15:00~16:30>

第3講:「地域活性化に向けた取り組み」

地域活性化に向けた秋田県内の取り組みを紹介します。

	この授業は、 秋田県立横手高	等学校 定時制課程	青雲館を	会場に開講します。
その他	住所:横手市前郷二番町10-1			
	10/16(土)は昼食を持参くが	ごさい。 (昼食時間	12:40~13	3:20)
テキスト	授業の内容をまとめた資料を配布します。			
参考文献	授業の中で紹介します。			
関連科目	現代社会、政治・経済			
阿娄口吐		10/16 (土)		
開講日時	11:10~12:40	13:20~14:	50	15:00~16:30
会場	秋田県横手高等学校 定時制課程 青雲館			
		秋田大学 手形キ	ャンパス	
欠席連絡先	電話:018-889-31	電話:018-889-3191 (秋田大学 総合学務課 平日9:00~17:00)		
	E-mail: conso@jimu.akita-u.ac.jp			

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

				大学等名	秋	田 大 学	
科目名 (サブタイトル)	(50)	教職の世界 (教職への展望を		科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	客員教授	伊藤 成年	
授業概要	授業概要 教職を目指す高校生のための講座です。教師という職業の概要について学ぶとともに、学習指導案の読み取りや学習指導案(略案)の作成、教育専門監の授業(ビデオ)を教材に授業づくりの要点等についても学びます。また、秋田県教育の特色や教師に必要とされる資質・能力について講義やグループ協議を通して学び、教職を志す高校生のキャリア発達を促します。						
授業方法 授業は講義と演習を組み合わせて行います。内容によっては、グループワークや全体での協議・発 と留意点 表が中心となりますので主体的な参加が期待されます。受講者の事前準備は必要ありません。							

授業計画

【募集定員人数30名】先着順で募集を締め切ります

< 10月 3日(日)10:00~11:30>

第1講:「教職の世界とその魅力」

自らの教職体験をもとに、児童生徒と教師との関わりによって紡ぎ出される教職の真の魅力について伝えるとともに、教職の世界について 正しい理解が図られるようにします。また、受講者が、それぞれどのような教師像を抱いているのかについてグループで語り合い 、互いに教職を目指す心を見つめ直し、考えを深めることができるようにします。 (公立小学校採用20代教員による講話40分程度を含む)

$< 1 0 月 3 日 (日) 12:30 \sim 14:00 >$

第2講:「授業における教師の『表現力』や『課題設定力』等に関する学び」及び 「学習指導案の読み取りと略案の作成」

学校の日課はほぼ授業で占められています。授業は、児童生徒にどのような力を身に付けさせるのか、ねらいや手立て評価等の考え方が事前にしっかりと設計されている必要があります。教職への入門として、授業力に秀でた教育専門監の授業場面のビデオを視聴し、児童生徒を引きつける教師の態度・振る舞い等の表現力や「学習課題」を設定するまでの学習意欲の引き出し方等について学びます。また、学習指導案の見方、略案の作成等についても学びます。さらに、ビデオ視聴やサンプルの学習指導案をもとに、授業の導入部分の演じ方について協議し練り上げグループ発表します(グループ協議・演習)。

(公立中学校採用20代教員による講話40分程度を含む)

< 10月 3日 (日) 14:15~15:45>

第3講:「秋田県教育の特色(全国学力・学習状況調査結果等の分析から)及び 教師に必要とされる資質・能力について」

全国学力・学習状況調査において、毎回全国トップレベルの秋田県児童生徒の学力や質問紙にみる生活や家庭学習等の実態を 把握します。また、このような結果が、教員の熱心な研修姿勢や地域社会の協力、県・市町村教育委員会の特色ある教育行政 施策によってもたらされていることについて学びます。すぐれた秋田県教育の実状について幅広い知見を得ることができます。 さらに、教師に必要とされる資質・能力とは何かについて考えます。

その他	この授業は、 秋田県立大館国際情報学院高等学校 を会場に開講します。 住所:大館市松木字大上25番地の1 <mark>昼食を持参ください。(昼食時間</mark> 11:30~12:30)				
テキスト	なし (講義資料を配布する)。				
参考文献	なし。				
関連科目					
開講日時		10/3 (目)			
洲語口时	10:00~11:30	12:30~14:00	14:10~15:45		
会場	秋田県立大館国際情報学院高等学校				
欠席連絡先	秋田大学 手形キャンパス 電話:018-889-3191(秋田大学 総合学務課 平日9:00~17:00) E-mail: conso@jimu.akita-u.ac.jp				

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

				大学等名	秋	田大	学
科目名 (サブタイトル)	(51)	教職の世界 (教職への展望を	<県南会場> 拓く)	科目担当者 (学部·学科·職·氏名)	客員教授	伊藤	成年
运業無 商	教職を目指す高校生のための講座です。教師という職業の概要について学ぶとともに、学習指導案の読み取りや学習指導案(略案)の作成、教育専門監の授業(ビデオ)を教材に授業づくりの要点等についても学びます。また、秋田県教育の特色や教師に必要とされる資質・能力について講義やグループ協議を通して学び、教職を志す高校生のキャリア発達を促します。						
授業方法							

授 業 計 画

【募集定員人数20名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1 月 6 日 (土) 10:00~11:30>

第1講:「教職の世界とその魅力」

自らの教職体験をもとに、児童生徒と教師との関わりによって紡ぎ出される教職の真の魅力について伝えるとともに、教職の世界について 正しい理解が図られるようにします。また、受講者が、それぞれどのような教師像を抱いているのかについてグループで語り合い 、互いに教職を目指す心を見つめ直し、考えを深めることができるようにします。

(公立小学校採用20代教員による講話40分程度を含む)

< 1 1 月 6 日 (±) 12:30~14:00>

第2講:「授業における教師の『表現力』や『課題設定力』等に関する学び」及び 「学習指導案の読み取りと略案の作成」

学校の日課はほぼ授業で占められています。授業は、児童生徒にどのような力を身に付けさせるのか、ねらいや手立て評価等の考え方が事前にしっかりと設計されている必要があります。教職への入門として、授業力に秀でた教育専門監の授業場面のビデオを視聴し、児童生徒を引きつける教師の態度・振る舞い等の表現力や「学習課題」を設定するまでの学習意欲の引き出し方等について学びます。また、学習指導案の見方、略案の作成等についても学びます。さらに、ビデオ視聴やサンプルの学習指導案をもとに、授業の導入部分の演じ方について協議し練り上げグループ発表します(グループ協議・演習)。

(公立中学校採用20代教員による講話40分程度を含む)

< 1 1 月 6 日 (土) 14:15~15:45>

第3講:「秋田県教育の特色(全国学力・学習状況調査結果等の分析から)及び 教師に必要とされる資質・能力について」

全国学力・学習状況調査において、毎回全国トップレベルの秋田県児童生徒の学力や質問紙にみる生活や家庭学習等の実態を 把握します。また、このような結果が、教員の熱心な研修姿勢や地域社会の協力、県・市町村教育委員会の特色ある教育行政 施策によってもたらされていることについて学びます。すぐれた秋田県教育の実状について幅広い知見を得ることができます。 さらに、教師に必要とされる資質・能力とは何かについて考えます。

その他	この授業は、 秋田県立横手高等学校 定時制課程 青雲館 を会場に開講します。 住所:横手市前郷二番町10番1号 <mark>昼食を持参ください。(昼食時間 11:30~12:30)</mark>				
テキスト	なし(講義資料を配布する)。				
参考文献	なし。				
関連科目					
開講日時	11/6 (土)				
	10:00~11:30	12:30~14:00	14:10~15:45		
会場	秋田県立横手高等学校 定時制課程 青雲館				
欠席連絡先	秋田大学 手形キャンパス 電話:018-889-3191(秋田大学 総合学務課 平日9:00~17:00) E-mail:conso@jimu.akita-u.ac.jp				

Syllabus

■従来型授業

□単位取得予約型授業

		大学等名	ノースアジア大学		
科目名	〔52〕ホスピタリティ&コミュニケーション	科目担当者	法学部 国際観光学科		
(サブタイトル)	<県南会場> (明日の私はもっといい)	(学部・学科・職・氏名)	教授 千葉 隆一		
授業概要	個人の生活ばかりでなく企業活動でも高質なホスピタリティが求められます。エアラインの事例からホスピタリティの重要性を学び、社会に出て役立つコミュニケーションスキルについて理論と演習を通して習得します。				
授業方法	理論としての「ホスピタリティ&コミュニケーション」を理解し、形として具体的に行動 に移し、身に付けていく授業です。ゲームやグループワークをするので、積極的な参加				
と留意点	姿勢が求められます。				
授業計画					

【募集定員人数20名】先着順で募集を締め切ります

< 1 1月13日(土)13:00~14:30>

第1講:「ホスピタリティ」

ホスピタリティ "Hospitality"をあらわす日本語に最も近い表現は"親切なおもてなし"です。ホスピタリティという言葉のもつ意味を理解し、私たちの生活や航空をはじめとするサービス業におけるその重要性を理解しましょう。

< 1 1月13日(土)14:40~16:10>

第2講:「より良いコミュニケーションの為に」

社会人として必要な基礎的な資質や能力を身に付け、私生活や将来どんな仕事に就いても役に立つ 人間力(コミュニケーション力など)を学び(磨き)ます。

その他	この授業は、秋田県立大曲高等学校を会場に開講します。				
	住所:大仙市大曲栄町6-7				
テキスト	テキストは使用しません。資料は当日配布します。				
参考文献	適宣紹介します。				
関連科目					
開講日時	11/13 (土)				
	13:00~14:30	14:40~16:10			
会場	秋田県立大曲高等学校				
欠席連絡先	ノースアジア大学				
	電話:018-836-4337 (平日9:00~17:00)				
	E-mail: kyomu@nau.ac.jp / yuuki-sasaki@nau.ac.jp				